

## 県の出資等に係る法人の経営状況等について

- 1 社会福祉法人 兵庫県社会福祉事業団・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

福 祉 部

## 社会福祉法人 兵庫県社会福祉事業団

### I 総括

法人名		社会福祉法人兵庫県社会福祉事業団		所在地	神戸市西区曙町1070	
設立年月日	昭和39年7月1日	法人所管課	福祉部地域福祉課			
<b>設立目的</b> 利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援するとともに、兵庫県及び兵庫県内各市町との密接な連携の下、広く県民福祉の向上と増進に寄与することを目的とする。						
基本財産		11,000,000円				
うち本県出捐金		10,500,000円（出資比率 95.5%）				
役員・職員の状況	役職員数	・役員数 14人 常勤 7人（うち県派遣 1人、その他 6人） 非常勤 7人（うち県派遣 0人、その他 7人） ・職員数（常勤職員数） 1,605人（うち県派遣 4人、その他 1,601人）				
		職・氏名				常勤・非常勤の別
	代表者	理事長	藪本 訓弘			常勤
	その他の役員	常務理事	羽原 好一			常勤
		常務理事	西村 嘉浩			常勤
		常務理事	中西 史宏			常勤
		常務理事	陳 隆明			常勤
		常務理事	水田 英二			常勤
		理事	井上三枝子			非常勤
		理事	植木 直子			常勤
		理事	尾山 健司			非常勤
		理事	柏 由紀夫			非常勤
		理事	谷村 誠			非常勤
		理事	木村 佳史			非常勤
		監事	田村 賢一			非常勤
監事		岩崎 和文			非常勤	
組織概要		次頁に掲載				

兵庫県社会福祉事業団組織概要（令和5年5月1日現在）

常務理事兼事務局長	( 26名)
└ 浜坂温泉保養荘支配人	( 6名)
常務理事兼総合リハ事業本部長	( 4名)
└ 総合リハビリテーションセンター所長（総合リハ事業本部長兼）	
└ 管理部長	( 12名)
└─ のぞみの家所長	( 28名)
└─ おおぞらのいえ所長	( 15名)
└ 能力開発部長	
└─ 職業能力開発施設所長（能力開発部長兼）	( 14名)
└─ あけぼのの家所長（能力開発部長兼）	( 10名)
└ 自立生活訓練部長	
└─ 自立生活訓練センター所長（自立生活訓練部長兼）	( 30名)
└─ 地域ケア・リハビリテーション支援センター所長（自立生活訓練部長兼）	( 19名)
└─ 障害者スポーツ交流館所長（自立生活訓練部長兼）	( 7名)
└ 福祉のまちづくり研究所所長（総合リハ事業本部長兼）	( 2名)
└─ ホットリハビリテーションセンター長（総合リハ事業本部長兼）	( 11名)
└─ 最先端歩行再建センター長（総合リハ事業本部長兼）	(11名兼務)
└─ 介護ホット開発支援・普及推進・研修センター長（総合リハ事業本部長兼）	( 9名)
└ 中央病院長	
└─ 管理局長	
└─ 総務部長	( 19名)
└─ 診療部長	( 27名)
└─ リハビリ療法部長	(118名)
└─ 看護部長	(179名)
└─ 検査・放射線部長	( 15名)
└─ 薬剤部長	( 6名)
└─ 栄養管理部長	( 5名)
└─ 地域医療連携部長	( 9名)
└─ 医療安全部長	(1名兼務)
└─ 感染対策部長	(1名兼務)
└─ スポーツ医学診療センター長	( 1名)
└─ 子どものリハビリテーション・睡眠・発達医療センター長	(1名兼務)
└─ 部長(改革担当)	(1名兼務)
理事長	
└ 常務理事兼西播磨リハ事業本部長	( 2名)
└ 西播磨総合リハビリテーションセンター所長（西播磨リハ事業本部長兼）	
└─ 総務部長	( 5名)
└─ 研修交流センター所長（総務部長兼）	( 3名)
└─ ふれあいスポーツ交流館所長（総務部長兼）	( 4名)
└ 西播磨病院長	
└─ 管理局長	
└─ 業務部長（総務部長兼）	( 3名)
└─ 診療部長	( 6名)
└─ 認知症疾患医療センター長	( 2名)
└─ リハビリ療法部長	( 59名)
└─ 看護部長	( 51名)
└─ 検査・放射線部長	( 7名)
└─ 薬剤部長	( 2名)
└─ 栄養管理部長	( 2名)
└─ 神経難病リハビリテーションセンター長（西播磨リハ事業本部長兼）	(16名兼務)
└─ 総合相談・地域連携室長	( 8名)
└─ 医療安全推進室長	(1名兼務)
常務理事兼障害者等事業本部長	( 3名)
└ 小野起生園長	( 17名)
└ 小野福祉工場長（小野起生園長兼）	( 6名)
└ 出石精和園長	( 90名)
└─ ひまわりの森所長	( 11名)
└ 五色精光園長	( 84名)
└ 赤穂精華園長	(106名)
└ 丹南精明園長	( 53名)
└ 三木精愛園長	( 54名)
└ 清水が丘学園長	( 40名)
└ こども発達支援センター長	( 12名)
常務理事兼高齢者事業本部長	( 3名)
└ 万寿の家所長	( 51名)
└ 朝陽ヶ丘荘所長	( 42名)
└ たじま荘所長	( 51名)
└ ことぶき苑所長	( 21名)
└ あわじ荘所長	( 46名)
└ 丹寿荘所長	( 60名)
└ くにうみの里所長	( 49名)
└ 洲本市五色健康福祉総合センター長	
└─ 五色・サルビアホール所長（洲本市五色健康福祉総合センター長兼）	( 61名)
└ 立雲の郷所長	( 26名)
	合計 1, 612名

## Ⅱ 決算状況について

### 1 令和4年度事業の概要

#### (1) 総括的事項

令和2年度に導入した「事業本部制」のもと、4つの各事業本部において、各施設の経営目標及び懸案事項の進行管理並びに経営収支の管理及び収益改善方策の検討・指示等、機動的に取り組んだ。

また、「将来を見据えた今後5年間の中期経営方針～「事業団の決意」～（取組期間 2019～2023）」を推進するため、「5つの柱」に基づき、各事業を実施した。

#### 〔中期経営方針の5つの柱〕

##### ① 地域の元気を支える取組の展開

地元の自治体、団体、企業、ボランティアと連携して、施設を地域社会の一員として、地域の安全・安心拠点として運営した。

##### ② 新たな挑戦

時代のニーズを見据え、高度な専門性を発揮しながら、新たな課題や分野に積極的に挑戦した。

##### ③ 多様なサービスの充実と展開

施設の利用者はもとより、地域の幅広い住民を利用者と捉え、利用者を元気にする活動を展開した。

##### ④ 堅実な運営の継続

法人経営の永続的展開をめざし、事業活動の点検と強化に努めるなかで、将来に向けた人材の確保・育成と拠点施設の再構築に取り組んだ。

##### ⑤ ウィズコロナに適合した施設運営

ウィズコロナ時代における「新しい生活様式」に対応し、感染防止の徹底や ICT 等の活用による新しい業務プロセスやネットワークスタイル等を定着させ、事業活動の継続並びに利用者支援のさらなる充実を図った。

#### (2) 具体的事項（事業実績等）

##### ア 指定管理施設

##### (7) 病院

それぞれの病院の特色を生かした取組による患者ニーズの掘り起こし、病床利用率の向上に努めるなど、医療サービスの質の向上と経営改善に取り組んだ。

##### ① 中央病院

病床の有効活用等による病床利用率の向上に努めるとともに、5階東西病棟については、引き続き「回復期リハビリテーション病棟入院料1」の維持に向けた取組を推進した。一般病棟から回復期リハビリテーション病棟に転換した3階東病棟については、入院料3の維持及び患者1人/1日あたりのリハビリテーション実施単位数の増加に取り組む、病棟運営を安定化させ、収支の改善を図った。

また、令和3年4月に開設した「スポーツ医学診療センター」については、増加傾向にあるスポーツ外傷等による手術を必要とする入院患者への対応するため、病床や手術室の有効利用を進め、新たに日曜入院、当日入院を実施した。また、スポーツ関連団体等のメディカルチェックや再生医療の実施など、新たな取組に向け、体制の強化を図った。

小児リハ部門については、「子どものリハビリテーション・睡眠・発達医療センター」において、引き続き脳性麻痺等肢体不自由児、睡眠障害等に対して包括的に対応した。

さらに、県からの要請により、新型コロナウイルス感染症陰性化後のリハビリテーションが必要な患者に対応するための病床を12床確保し、受入（実人数：8名、延患者数：507名）を行った。

## ② 西播磨病院

障害者病棟及び回復期病棟における診断・治療・リハビリの一貫した専門医療の提供、退院後における外来・通所リハを継続実施するとともに、西播磨圏域の認知症疾患医療センターとして、鑑別診断、医療相談並びにかかりつけ医への研修等を行い、患者・家族への支援と圏域における認知症疾患の保健医療水準の向上に、引き続き取り組んだ。

また、摂食嚥下支援センターにおいて、脳血管障害患者の摂食・嚥下障害機能向上にかかる治療実績を生かし、摂食・嚥下障害を早期に発見し、誤嚥性肺炎・窒息の予防及び安全に食べるための専門的な評価・指導を実施した。

さらに、新型コロナウイルス感染症禍において外出自粛の状態が長引くことにより、健康な高齢者がMCI（軽度認知障害）へ、MCI 高齢者が認知症へ進行することを予防するため、認知症疾患医療センターにおいて、県からMCI 支援体制構築モデル事業を受託し、MCI への対策強化に取り組んだ。

### [両病院の運営状況]

区分		中央病院	西播磨病院
収 支	入院（病床利用率）（%）	72.5	84.1
	外来（1日あたり平均患者数）（人）	234.0	38.4
	繰入前の収支（百万円）	△201	△176
	県繰入金（百万円）	288	119
	繰入後の収支（百万円）	87	△57

※中央病院については、新型コロナウイルス感染症陰性化後のリハビリ患者受入にかかる空床補償を含む。

## (イ) その他政策施設

### ① 職業能力開発施設

障害者の就労促進や障害者就労支援のコーディネーター役を果たすとともに、高次脳機能障害者等に対する職能開発や、介護の資格取得に向けた「生活援助従事者研修」等、ニーズに応じた事業を展開した。

また、特別支援学校の在校生を対象とした職業能力評価や、就労継続支援B型事業の利用にかかるアセスメントを実施するなど、県の障害者就労支援施策を推進した。

さらに、県から「ひょうごジョブコーチ推進事業」を受託し、障害者の職場定着の更なる充実を図った。

[職能評価・開発訓練実績]

区 分	延利用者数(人)			
	相 談	能力評価	能力開発	計
肢体不自由	193	178	526	897
知的障害	589	1,061	166	1,816
高次脳機能障害等	379	201	312	892
合 計	1,161	1,440	1,004	3,605

### ② おおぞらのいえ（障害児入所施設）

肢体不自由児の日常生活及び社会的な自立を支援するとともに、児童発達支援事業等の通所事業の利用促進に取り組んだ。

区 分	定員(人)	利用率 (%)	延利用者(人)
入 所	20	87.2	6,368
短期入所	4	35.1	513
児童発達支援	10	43.8	1,068

### ③ 障害者スポーツ交流館

県下の障害者スポーツの拠点施設として、各種障害者スポーツの普及・啓発及び交流活動の促進に取り組み、共生社会の実現に向けて、施設の機能を発揮した。

また、兵庫県障害者スポーツ協会との協力・連携の下、パラスポーツ推進プロジェクト事業を推進し、パラアスリートを総合的にサポートするため、練習会・競技会・講座等を開催するとともに、スポーツ補助具のアドバイス等を行った。

さらに、障害の有無や年齢に関わらず、誰もが共に楽しめるユニバーサルスポーツの普及拡大、出前スポーツ教室などを積極的に行い、障害者スポーツの普及促進だけでなく、障害者への理解の向上にも取り組んだ。

区 分	開館日数(日)	延利用者(人)	1日平均利用者(人)
総合リハ障害者スポーツ交流館	293	66,509	227.0

#### ④ ふれあいスポーツ交流館

スポーツボランティアの受入や地域交流事業の推進等、地域連携の中核拠点施設として、障害児者、高齢者等の競技スポーツ等をとおして、地域住民に対する障害児者スポーツの普及、高齢者の健康維持増進及び社会参加の促進を図った。

区 分	開館日数(日)	延利用者 (人)	1日平均利用者 (人)
西播磨リハふれあいスポーツ交流館	302	21,671	71.8

#### ⑤ 福祉のまちづくり研究所

少子・高齢社会などの課題を見据え、次世代に向けたさまざまな課題に対応したユニバーサル社会の実現に資するため、研究所の体制や機能を充実強化するとともに、研究・展示・研修の各部門が緊密な連携を図り、先導的・実践的な研究・開発、利用者ニーズに合わせた福祉機器の展示及び情報発信や、介護・支援人材育成の全県拠点施設として広範な研修を実施した。

また、現場のニーズと企業のシーズを的確に結び付け開発につなげる場として整備した「ニーズ・シーズ 介護 ロボサロン」を活用し、「次世代型住モデル空間」における相談や機器評価の事業と併せて、介護ロボットの開発支援を行った。

さらに、新型コロナウイルス感染症の影響により延期しているロボットスーツ HAL を導入している病院等の臨床実施担当者向けの教育・研修を実施する拠点として「ロボットスーツ HAL 西日本教育センター」の設立の受託に向け取り組んだ。

「小児筋電義手バンク」では、先導的な医療の提供と研究・情報発信を行った。

[小児筋電義手の保有数等]

保有数	貸出患者数
74 本	32 人 (県内 10 人、県外 22 人)
	うち東大病院 7 人

[研修受講、福祉用具相談等実績]

区 分	研修受講者(人)	福祉用具相談等(件)
福祉のまちづくり研究所 (総合リハ)	9,218	2,814
研修交流センター (西播磨総合リハ)	686	3,546

#### ⑥ 清水が丘学園 (児童心理治療施設)

被虐待児、発達障害児に対する心理療法等の支援を実践した。また、施設の専門性を活かし、関係施設に対して事例検討会の開催や派遣指導を行うなど、心理・行動面の課題を抱えた被虐待児、発達障害児への多様な心理療法や生活支援の充実を図った。

区 分	定員(人)	利用率 (%)	延利用者(人)
入 所	50	81.6	14,899
通 所	20	28.4	2,071

## ⑦ こども発達支援センター

発達障害の早期発見・早期支援拠点として、診断・診療、療育を行った。

また、センターへの来所が困難で、発達障害の診断・療育を受ける機会が少ない地域へセンター職員が出向き、発達に係る健康相談を行う出張発達健康相談の実施や市町の療育体制づくりへの支援や地域の療育機関関係職員のスキル向上を図った。

区 分	実績 (人)
初 診	361
再 診	3,655

## イ 自主運営施設

### (7) 障害児者施設

#### ① 障害児者施設

利用者の高齢・重度化に対応するため、口腔ケアの実践や看取り介護に取り組んだ。

また、強度行動障害にかかる行動特性を理解した適切な支援を実施するための専門的な知識や技術の習得をめざし、各施設で強度行動障害支援者養成研修及び行動援護従事者研修の受講並びに強度行動障害の支援に関する研修会や事例検討会の実施に取り組んだ。

施設経営においては、事業本部が定期的な進行管理を行うことにより、経営の安定化に取り組んだ。

区 分	夜 間			日 中			
	定員(人)	入所率(%)	延利用者(人)	定員(人)	利用率 (%)	延利用者(人)	
自立生活訓練センター	135	78.7	35,013	132	79.4	26,192	
小野起生園	40	99.6	14,401	40	95.0	10,217	
出石精和園	成人寮	100	99.9	36,417	110	97.1	28,466
	第2成人寮	40	98.9	14,447	40	98.4	10,585
	第3成人寮	30	99.9	10,898	30	93.4	7,542
五色精光園	成人寮	80	99.8	28,360	100	93.1	25,048
	第2成人寮	30	100.0	10,946	40	97.6	10,502
赤穂精華園	児童寮	36	99.6	12,880	10	82.2	1,998
	成人寮	181	98.6	64,296	214	89.7	51,636
	やまびこ寮	40	97.3	13,989	40	94.3	10,075
丹南精明園	96	94.7	32,313	125	82.8	29,023	
三木精愛園	74	100.0	26,409	95	89.8	22,958	
合 計	882	-	300,369	976	-	234,242	

※児童寮の日中は障害児通所支援の実施

#### ② 多機能型事業所

通所による就労継続支援事業（A型・B型）等を実施し、作業を通して社会的自立や知識及び能力の向上を図り、自立した日常生活や社会生活を送ることが出来るよう支援に努めた。

区分	日 中			B型事業所 平均工賃額 (円)	
	定員 (人)	利用率 (%)	延利用者 (人)		
あけぼのの家	55	87.8	12,149	24,831	
小野福祉工場	60	85.6	12,428	43,586	
出石精和園	RaKuRaKu 事業所	50	65.6	10,379	21,073
	ひまわりの森	38	89.7	8,659	12,287
	笑顔の森むらおか	14	94.8	3,198	
五色精光園	あゆみの部屋事業所	30	87.0	6,910	26,151
	コスモス事業所	30	81.0	6,539	25,139
計	277	-	60,262	26,349	

### ③ グループホーム

利用者の高齢・重度化や建物の老朽化に対応するため、障害者施設への入所、高齢者施設への住み替え等の移行調整や、既存のグループホームの統廃合などを検討・実施するとともに、新たなグループホームを整備し、利用者の安全・安心な暮らしの確保を図った。また、日中サービス支援型グループホームにおいて、昼夜一体的なサービスを安定的に提供できる体制整備に努めた。

設置箇所(箇所)	定員(人)	入居者(人)
37	222	209

#### (イ) 特別養護老人ホーム等

利用者の高齢・重度化に対応するため、誤嚥性肺炎ゼロに向けた口腔ケアの実践、利用者本人や家族の意向を尊重した看取りケア、認知症ケアに取り組む他、県下9カ所で運営する高齢者施設にヤングケアラー相談窓口を設置し、特養への入所に係る支援や居宅サービスの紹介、家庭での介護に係る助言等を行った。(令和4年度相談実績：8件)

また、見守りシステム等のIT技術を積極的に取り入れるとともに、各種介護リフトを計画的かつ積極的に導入する等、ノーリフティングケア(持ち上げない介護)の定着に取り組む、職員の身体的・精神的負担の軽減を図りながら利用者サービスの充実を図った。

施設経営においては、事業本部において定期的な進行管理を行うことにより経営の安定化に取り組むとともに、定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業について、引き続き、利用者確保に取り組んだ。

区分	定員(人)	稼働率(%)	延利用者(人)
万寿の家	100	94.1	34,359
朝陽ヶ丘荘	110	73.8	31,909
たじま荘	120	96.5	42,262
あわじ荘	120	91.8	40,192
丹寿荘	100	94.7	34,578
くにうみの里	100	96.5	35,230
洲本市五色健康福祉総合センター	90	97.7	32,087
ことぶき苑	50	96.6	17,627
計	790	-	268,244

※定員：ショートステイを含む

#### (ウ) 立雲の郷

朝来市との連携による健康づくり・介護予防事業を推進するとともに、地域の福祉拠点として、認知症グループホーム、認知症デイサービス、訪問看護事業を実施した。

区 分	実績
健康づくり・介護予防利用者数(人)	17,627
訪問看護訪問回数	5,954

#### (エ) のぞみの家（救護施設）

生活困窮者を受け入れ、地域で自立した生活が継続して送れるように、居宅生活訓練事業を拡充するとともに、地域で暮らす要支援者を通所や訪問により支援した。

定員(人)	入所率 (%)	延利用者数(人)
100	102.1	37,264

#### (オ) 浜坂温泉保養荘（障害者更生センター）

ホームページや SNS を活用して利用促進を図るとともに、収支改善方策の強化として、令和4年6月に宿泊利用料金を改定するなど、収支改善に取り組んだ。

また、兵庫県の「ふるさと応援！ひょうご旅しようキャンペーンワイド」への参画や、各種機関紙等に広告掲載を行うなど、宿泊利用率の向上に努めたが、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、宿泊利用率は伸び悩んだ。

[施設の利用状況]

区 分	R2 実績	R3 実績	R4 実績	増減(R4-R3)
宿泊人員	4,978 人	5,150 人	6,835 人	1,685 人
宿泊利用率	21.9%	18.4%	24.3%	5.9%
経常増減差額	△32 百万円	△34 百万円	△25 百万円	9 百万円

#### ウ 施設整備等

令和4年度は、朝陽ヶ丘荘の大規模改修及び一部ユニット化工事、丹南精明園の移転改築に向けた取組を実施するとともに、小野起生園等建替整備にかかる基本構想を検討した。

#### エ 新型コロナウイルス感染症への対応

各施設において、感染防止対策を徹底するとともに、外部との関係においては、Webを活用した面会や会議、就職説明会、研修の実施等、ICT等の積極的な活用を図った。

また、新型コロナワクチンについては、3回目接種の完了と希望する利用者や職員の4回目の接種に取り組んだ。

なお、令和5年3月末までの間において、事業団施設全体の延32施設で職員826名、利用者948名、合計1,774名の感染者が生じた。

# 法人単位貸借対照表

令和5年 3月31日現在

(単位：円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	6,981,558,734	7,284,275,688	△ 302,716,954	流動負債	2,272,732,789	2,261,173,036	11,559,753
現金預金	3,495,923,814	4,170,281,034	△ 674,357,220	事業未払金	1,444,717,916	1,438,016,965	6,700,951
事業未収金	3,115,124,079	2,769,898,129	345,225,950	買掛金	16,414,552	25,902,129	△ 9,487,577
未収補助金	290,221,716	255,708,535	34,513,181	1年以内返済予定設備資金借入金	135,486,000	125,484,000	10,002,000
売掛金	10,546,626	13,497,620	△ 2,950,994	1年以内返済予定リース債務	18,061,368	24,994,320	△ 6,932,952
受取手形	12,342,821	25,261,597	△ 12,918,776	預り金	6,119,064	5,528,332	590,732
貯蔵品	10,339	75,886	△ 65,547	職員預り金	77,126,334	79,627,314	△ 2,500,980
医薬品	20,702,785	16,303,948	4,398,837	預り保証金	18,453,642	8,193,020	10,260,622
診療・療養費等材料	23,642,006	19,114,892	4,527,114	前受金	1,003,959	396,210	607,749
給食用材料	807,959	1,078,583	△ 270,624	前受収益	140,000	220,000	△ 80,000
飲食材料	329,456	263,192	66,264	仮受金	16,390	18,286	△ 1,896
商品・製品	8,139	3,888	4,251	賞与引当金	549,309,543	547,008,037	2,301,506
原材料	923,564	2,365,369	△ 1,441,805	徴収受託金	5,884,021	5,784,423	99,598
立替金	842,696	533,999	308,697	固定負債	3,251,717,845	3,406,289,863	△ 154,572,018
前払金	378,090	1,281,653	△ 903,563	設備資金借入金	2,009,935,000	2,145,421,000	△ 135,486,000
前払費用	8,454,015	8,150,755	303,260	リース債務	55,398,904	73,460,272	△ 18,061,368
1年以内回収予定長期貸付金	3,255,000	2,690,000	565,000	退職給付引当金	576,270,623	584,971,745	△ 8,701,122
仮払金	142,000	196,340	△ 54,340	全事協退職年金共済引当金	610,113,318	602,436,846	7,676,472
両替現金等預け金	1,508,772	935,520	573,252	負債の部合計	5,524,450,634	5,667,462,899	△ 143,012,265
徴収不能引当金	△ 3,605,143	△ 3,365,252	△ 239,891	純 資 産 の 部			
固定資産	17,028,908,500	16,897,495,462	131,413,038	基本金	11,000,000	11,000,000	0
基本財産	12,145,427,513	12,250,801,908	△ 105,374,395	国庫補助金等特別積立金	6,406,536,865	6,688,174,681	△ 281,637,816
建物	12,134,427,513	12,239,801,908	△ 105,374,395	その他の積立金	2,361,684,946	1,877,228,946	484,456,000
普通預金	11,000,000	0	11,000,000	施設整備積立金	1,658,076,500	1,181,170,500	476,906,000
投資有価証券	0	11,000,000	△ 11,000,000	備品等購入費積立金	492,956,766	479,080,766	13,876,000
その他の固定資産	4,883,480,987	4,646,693,554	236,787,433	人材確保・育成積立金	210,651,680	216,977,680	△ 6,326,000
建物	67,144,057	61,677,427	5,466,630	次期繰越活動増減差額	9,706,794,789	9,937,904,624	△ 231,109,835
構築物	210,674,633	220,338,244	△ 9,663,611	(うち当期活動増減差額)	253,346,165	723,995,102	△ 470,648,937
機械及び装置	5,433,620	6,476,591	△ 1,042,971	純資産の部合計	18,486,016,600	18,514,308,251	△ 28,291,651
車輛運搬具	10,743,623	20,606,443	△ 9,862,820				
器具及び備品	933,810,855	853,454,539	80,356,316				
建設仮勘定	19,694,730	298,957,000	△ 279,262,270				
有形リース資産	69,157,556	84,958,078	△ 15,800,522				
ソフトウェア	10,849,226	18,368,035	△ 7,518,809				
無形リース資産	3,304,800	12,766,896	△ 9,462,096				
長期貸付金	12,827,821	10,917,140	1,910,681				
全事協退職年金共済預け金	610,113,318	602,436,846	7,676,472				
退職給付引当資産	576,270,623	584,971,745	△ 8,701,122				
施設整備積立資産	1,658,076,500	1,181,170,500	476,906,000				
備品等購入費積立資産	492,956,766	479,080,766	13,876,000				
人材確保・育成積立資産	210,651,680	216,977,680	△ 6,326,000				
差入保証金	4,599,000	4,263,000	336,000				
長期前払費用	0	189,764	△ 189,764				
徴収不能引当金	△ 12,827,821	△ 10,917,140	△ 1,910,681				
資産の部合計	24,010,467,234	24,181,771,150	△ 171,303,916	負債及び純資産の部合計	24,010,467,234	24,181,771,150	△ 171,303,916

# 計算書類に対する注記（法人全体）

## 1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

## 2. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
  - ・満期保有目的の債券は償却原価法（定額法）によっている。
  - ・上記以外の有価証券で時価のあるものは、決算日の市場価格に基づく時価法によっている。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
  - ・定額法による減価償却を実施している。
  - ・リース資産
    - 所有権移転ファイナンス・リース取引にかかるリース資産  
自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によっている。
    - 所有権移転外ファイナンス・リース取引にかかるリース資産  
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。
- (3) 棚卸資産の評価方法
  - ・最終仕入原価法によっている。
- (4) 徴収不能引当金
  - ・事業未収金等の徴収不能に備えるため、一般債権に対しては過去の徴収不能実績率により、個別評価債権については、徴収不能額を個別に見積もった徴収不能見込額を計上している。
- (5) 賞与引当金
  - ・職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上している。
- (6) 退職給付引当金
  - ・職員の退職給付に備えるため、期末の自己都合要支給額から独立行政法人福祉医療機構退職手当共済制度からの給付金等を控除した金額を計上している。
- (7) 全事協退職年金共済引当金
  - ・全国社会福祉事業団協議会の実施する年金共済制度に加入している職員に係る掛金納付額のうち法人負担額に相当する金額を計上している。

## 3. 重要な会計方針の変更

該当なし

## 4. 法人で採用する退職給付制度

当法人の給与規則に基づく退職一時金制度、独立行政法人福祉医療機構の退職手当共済制度及び社会福祉法人全国社会福祉事業団協議会の退職年金共済制度を採用している。

## 5. 法人が作成する計算書類等と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりになっている。

- (1) 法人全体の計算書類
- (2) 事業区分別内訳表
- (3) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表
- (4) 公益事業における拠点区分別内訳表
- (5) 収益事業における拠点区分別内訳表  
当法人で収益事業を実施していないため作成していない。
- (6) 各拠点区分におけるサービス区分の内容

事業区分	拠点区分		サービス区分	
社会福祉事業	1	事務局	1	事務局
	2	のぞみの家	2	のぞみの家
			3	施設入所
	3	自立生活訓練センター	4	自立生活訓練センター
				保護施設通所事業
				施設入所支援事業
				自立訓練事業（機能訓練）
	自立訓練事業（生活訓練）			
	短期入所事業			

事業区分	拠点区分		サービス区分		
社会福祉事業	4	あけぼのの家	8	あけぼのの家	就労移行支援事業
			9		就労継続支援B型事業
			10		就労定着支援事業
	5	小野起生園	11	小野起生園	施設入所支援事業
			12		生活介護事業
			13		短期入所事業
			14		相談支援事業
			15		共同生活援助事業
	6	小野福祉工場	16	小野福祉工場	就労継続支援A型事業
			17		就労継続支援B型事業
	7	出石精和園成人寮	18	出石精和園成人寮	施設入所支援事業
			19		生活介護事業
			20		短期入所事業
			21		日中一時支援事業
			22	出石精和園地域支援センター（廃止）	相談支援事業
			23		共同生活援助事業
			24		児童発達支援事業・放課後等デイサービス事業
			25	多機能型事業所 RakuRaku	就労継続支援B型事業
	26		生活介護事業		
	8	出石精和園第2成人寮	27	出石精和園第2成人寮	施設入所支援事業
			28		生活介護事業
			29		短期入所事業
			30		日中一時支援事業
	9	出石精和園第3成人寮	31	出石精和園第3成人寮	施設入所支援事業
			32		生活介護事業
			33		短期入所事業
			34		日中一時支援事業
			35		障害児入所施設（廃止）
	10	ひまわりの森	36	ひまわりの森	生活介護事業（通所）
			37		就労継続支援B型事業
			38		共同生活援助事業
			39		日中一時支援事業
		40	笑顔の森むらおか	生活介護事業（通所）	
		41		日中一時支援事業	

事業区分	拠点区分		サービス区分			
社会福祉事業	11	五色精光園成人寮	42	五色精光園成人寮	施設入所支援事業	
			43		生活介護事業	
			44		短期入所事業	
			45		日中一時支援事業	
			46		相談支援事業	
			47		障害者就業・生活支援センター事業	
			48		障害者専門職業紹介事業	
			49		職場適応援助者支援事業	
			50		共同生活援助事業	
			51		あゆみの部屋事業所	生活介護事業
			52			就労継続支援B型事業
			53		コスモス事業所	生活介護事業
			54			就労継続支援B型事業
			12		五色精光園第2成人寮	55
	56	生活介護事業				
	57	短期入所事業				
	58	日中一時支援事業				
	13	赤穂精華園児童寮	59	赤穂精華園児童寮	障害児入所施設	
			60		放課後等デイサービス事業	
			61		短期入所事業	
			62		日中一時支援事業	
			63		施設入所支援事業	
			64		生活介護事業	
	14	赤穂精華園成人寮	65	赤穂精華園成人寮	施設入所支援事業	
			66		生活介護事業	
			67		短期入所事業	
			68		日中一時支援事業	
			69		相談支援事業	
			70		障害者就業・生活支援センター事業	
			71		障害者専門職業紹介事業	
			72		共同生活援助事業	
	15	赤穂精華園やまびこ寮	73	赤穂精華園やまびこ寮	施設入所支援事業	
			74		就労継続支援B型事業	
75			短期入所事業			
76			日中一時支援事業			
77			職場適応援助者支援事業			

事業区分	拠点区分		サービス区分		
社会福祉事業	16	丹南精明園	78	丹南精明園	施設入所支援事業
			79		生活介護事業
			80		就労継続支援B型事業
			81		短期入所事業
			82		日中一時支援事業
			83		相談支援事業
			84		職場適応援助者支援事業（廃止）
			85		共同生活援助事業
	17	三木精愛園	86	三木精愛園	施設入所支援事業
			87		生活介護事業
			88		短期入所事業
			89		日中一時支援事業
			90		相談支援事業
			91		障害者就業・生活支援センター事業
			92		障害者専門職業紹介事業
			93		職場適応援助者支援事業
	94		共同生活援助事業		
	18	万寿の家	95	万寿の家	介護老人福祉施設事業
			96		短期入所生活介護事業
			97		障害者短期入所事業
	19	朝陽ヶ丘荘	98	朝陽ヶ丘荘	介護老人福祉施設事業（従来型）
			99		介護老人福祉施設事業（ユニット型）
			100		短期入所生活介護事業
			101		障害者短期入所事業
			102		居宅介護支援事業
			103		認知症対応型通所介護事業
			104		定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業
	20	たじま荘	105	たじま荘	介護老人福祉施設事業
			106		短期入所生活介護事業
			107		障害者短期入所事業
			108		認知症対応型通所介護事業
	21	ことぶき苑	109	ことぶき苑	養護老人ホーム事業
			110		生活管理指導短期宿泊事業
			111		短期入所生活介護事業
			112		特定施設入居者生活介護事業
			113		居宅介護支援事業
			114		訪問介護事業
			115		障害者居宅介護事業
			116		認知症対応型通所介護事業
			117		相談支援事業（廃止）
			118		訪問型サービス事業
			119		定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業

事業区分	拠点区分		サービス区分		
社会福祉事業	22	あわじ荘	120	あわじ荘	介護老人福祉施設事業
			121		短期入所生活介護事業
			122		障害者短期入所事業
			123		居宅介護支援事業
			124		通所介護事業
			125		認知症対応型通所介護事業
	23	丹寿荘	126	丹寿荘	介護老人福祉施設事業
			127		短期入所生活介護事業
			128		障害者短期入所事業
			129		通所介護事業
			130		居宅介護支援事業
			131		通所型サービス事業
			132		定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業
			133	村いちばんの元気者	認知症対応型共同生活介護事業
	24	くこうみの里	134	くこうみの里	介護老人福祉施設事業
			135		短期入所生活介護事業
			136		居宅介護支援事業
			137		認知症対応型通所介護事業
	25	洲本市五色健康福祉総合センター	138	五色・サルビアホール(県)	介護老人福祉施設事業
			139		短期入所生活介護事業
			140		認知症対応型通所介護事業
			141		居宅介護支援事業
			142		訪問介護事業
			143		障害者居宅介護事業
			144		生活支援ハウス事業
			145		通所型サービス事業
			146		訪問型サービス事業
			147		定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業
			148	五色・サルビアホール(市)	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護事業
			149	五色グループホーム	認知症対応型共同生活介護事業
	150	ひろいしの里	認知症対応型共同生活介護事業		
	26	立雲の郷	151	とらふす道場	介護予防教室・運動教室事業
			152	訪問看護ステーションなでしこ	訪問看護事業
153			デイサービスあすなろ	認知症対応型通所介護事業	
154			たけだ遊友館	認知症対応型共同生活介護事業	
27	総合リハビリテーションセンター管理部門	155	総合リハビリテーションセンター管理部門		

事業区分	拠点区分		サービス区分		
社会福祉事業	28	地域ケア・リハビリテーション支援センター	156	地域ケア・リハビリテーション支援センター	障害者相談支援センター事業
			157		訪問看護事業
			158		訪問介護事業
			159		障害者居宅介護事業
			160		高次脳機能障害相談支援事業
			161		訪問型サービス事業
	29	職業能力開発施設	162	職業能力開発施設	能力開発センター
			163		就労移行支援事業
			164		職場適応援助者支援事業
	30	おおぞらのいえ	165	おおぞらのいえ	障害児入所施設
			166		短期入所事業
			167		児童発達支援事業
			168		日中一時支援事業
	31	障害者スポーツ交流館	169	障害者スポーツ交流館	
	32	福祉のまちづくり研究所	170	福祉のまちづくり研究所	福祉のまちづくり研究所
			171		小児筋電義手バンク
	33	西播磨総合リハビリテーションセンター管理部門	172	西播磨総合リハビリテーションセンター管理部門	
	34	研修交流センター	173	研修交流センター	
	35	ふれあいスポーツ交流館	174	ふれあいスポーツ交流館	
	36	清水が丘学園	175	清水が丘学園	児童心理治療施設事業
	37	こども発達支援センター	176	こども発達支援センター	相談・研修事業
			177		診断・診療事業
	38	人材確保・育成事業	178	人材確保・育成事業	介護福祉士実務者研修事業
			179		修学資金事業
			180		海外研修事業
			181		自主研究・実践グループ助成事業
	39	県病跡地障害者施設整備事業	182	県病跡地障害者施設整備事業	県病跡地多機能型事業所整備事業
	40	朝陽ヶ丘荘大規模修繕事業	183	朝陽ヶ丘荘大規模修繕事業	
41	出石精和園児童寮・第2成人寮大規模改修事業	184	出石精和園児童寮・第2成人寮大規模改修事業	(廃止)	
42	丹南精明園建替整備事業	185	丹南精明園建替整備事業		
43	三木精愛園グループホーム整備事業	186	三木精愛園グループホーム整備事業	(廃止)	

事業区分	拠点区分		サービス区分	
公益事業	44	中央病院	187	中央病院
	45	西播磨病院	188	西播磨病院
	46	浜坂温泉保養荘	189	浜坂温泉保養荘 障害者更生センター事業

## 6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
建物	12,239,801,908	650,104,780	755,479,175	12,134,427,513
普通預金	0	11,000,000	0	11,000,000
投資有価証券	11,000,000	0	11,000,000	0
合計	12,250,801,908	661,104,780	766,479,175	12,145,427,513

## 7. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

## 8. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

基本財産建物（出石精和園成人寮・万寿の家・丹寿荘・くこうみの里）	4,693,139,860	円
計	4,693,139,860	円

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

設備資金借入金（一年以内返済予定額を含む）	2,145,421,000	円
計	2,145,421,000	円

## 9. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

		取得価額	減価償却累計額	当期末残高
基本財産	建物	20,520,899,623	8,386,472,110	12,134,427,513
その他の固定資産	建物	119,356,939	52,212,882	67,144,057
	構築物	375,512,929	164,838,296	210,674,633
	機械及び装置	14,006,186	8,572,566	5,433,620
	車輛運搬具	307,645,933	296,902,310	10,743,623
	器具及び備品	3,077,167,116	2,143,356,261	933,810,855
	有形リース資産	130,688,424	61,530,868	69,157,556
合計		24,545,277,150	11,113,885,293	13,431,391,857

## 10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

該当なし

## 11. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
第41回兵庫県住宅供給公社債	100,000,000	100,000,000	0
第42回兵庫県住宅供給公社債	100,000,000	100,000,000	0
第11回兵庫県道路公社債	1,780,000,000	1,780,000,000	0
令和5年第32回地方公共団体金融機構債券	100,000,000	99,940,000	△60,000
こうべSDGs債	200,000,000	200,700,000	700,000
合計	2,280,000,000	2,280,640,000	640,000

## 12. 関連当事者との取引の内容

該当なし

## 13. 重要な偶発債務

該当なし

## 14. 重要な後発事象

該当なし

## 15. 合併及び事業の譲渡若しくは事業の譲受け

該当なし

## 16. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

### (1) リース取引関係

#### ①ファイナンス・リース取引

##### ・所有権移転ファイナンス・リース取引

リース資産の内容

その他の固定資産

中央病院の手術用ボーンソーシステムである。

##### ・所有権移転外ファイナンス・リース取引

リース資産の内容

その他の固定資産

事務局のVPNネットワーク機器、福祉の森支援費システム、人事給与システム用サーバー、

五色精光園成人寮のパソコン、三木精愛園のパソコン、

万寿の家のガス設備（エネルギーサービス）、パソコン、

丹寿荘のパソコン、洲本市五色健康福祉総合センターのパソコン、絆用サーバー、

地域ケア・リハビリテーション支援センターの介護支援システム、中央病院のパソコンである。

#### ②オペレーティング・リース取引

オペレーティング・リース取引のうち解約不能のものに係る未経過リース料

1年内	23,423,204円
-----	-------------

1年超	21,347,197円
-----	-------------

合計	44,770,401円
----	-------------

### (2) 一時借入金限度額 30億円

# 法人単位事業活動計算書

(自) 令和 4年 4月 1日 (至) 令和 5年 3月31日

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
サービス活動増減の部	収	介護保険事業収益	4,252,942,511	4,369,629,874	△ 116,687,363
		老人福祉事業収益	110,157,371	104,161,634	5,995,737
		児童福祉事業収益	174,967,461	167,630,125	7,337,336
		障害福祉サービス等事業収益	5,723,546,197	5,739,593,039	△ 16,046,842
		生活保護事業収益	340,671,802	346,130,342	△ 5,458,540
		医療事業収益	6,163,576,041	5,790,506,809	373,069,232
		指定管理料収益	1,268,475,110	1,250,116,981	18,358,129
		受託事業等収益	376,064,100	370,351,234	5,712,866
		経常経費補助金収益	868,089,349	930,372,890	△ 62,283,541
		経常経費寄附金収益	9,144,588	4,439,550	4,705,038
		義肢装具製作等収益	8,246,676	15,963,895	△ 7,717,219
		自動車訓練収益	2,134,300	2,302,300	△ 168,000
		保育料収益	1,120,299	2,402,098	△ 1,281,799
		能開収益	500,910	506,205	△ 5,295
		特許権実施料収益	1,327,876	9,900	1,317,976
		保養所収益	78,826,550	55,919,954	22,906,596
		参加費収益	34,133,484	32,871,667	1,261,817
		過年度収益	20,124,687	12,995,422	7,129,265
		その他の収益	10,832,980	16,054,837	△ 5,221,857
		就労支援事業収益	237,291,798	254,111,747	△ 16,819,949
		サービス活動収益計 (1)	19,682,174,090	19,466,070,503	216,103,587
	費	人件費	12,212,073,620	11,961,008,581	251,065,039
		事業費	4,134,595,382	3,837,463,685	297,131,697
		事務費	2,146,282,575	2,010,890,946	135,391,629
		就労支援事業費用	270,380,201	275,944,491	△ 5,564,290
		利用者負担軽減額	10,860,269	13,056,913	△ 2,196,644
		減価償却費	1,050,724,897	1,040,941,277	9,783,620
		国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 451,596,080	△ 459,036,152	7,440,072
		徴収不能額	199,900	932	198,968
		徴収不能引当金繰入	7,682,172	7,540,720	141,452
		サービス活動費用計 (2)	19,381,202,936	18,687,811,393	693,391,543
		サービス活動増減差額 (3)=(1)-(2)	300,971,154	778,259,110	△ 477,287,956
サービス活動外増減の部	収	借入金利息補助金収益	2,954,227	2,975,000	△ 20,773
		受取利息配当金収益	1,060,711	2,917,507	△ 1,856,796
		その他のサービス活動外収益	28,065,018	30,061,024	△ 1,996,006
		サービス活動外収益計 (4)	32,079,956	35,953,531	△ 3,873,575
	費	支払利息	14,332,985	15,168,927	△ 835,942
		その他のサービス活動外費用	5,104,782	6,605,151	△ 1,500,369
	サービス活動外費用計 (5)	19,437,767	21,774,078	△ 2,336,311	
	サービス活動外増減差額 (6)=(4)-(5)	12,642,189	14,179,453	△ 1,537,264	
	経常増減差額 (7)=(3)+(6)	313,613,343	792,438,563	△ 478,825,220	
特別増減の部	収	施設整備等補助金収益	171,097,780	59,355,487	111,742,293
		固定資産受贈額	968,000	3,713,065	△ 2,745,065
		固定資産売却益	381,428	680,000	△ 298,572
		その他の特別収益	13,379,556	12,277,568	1,101,988
		特別収益計 (8)	185,826,764	76,026,120	109,800,644
	費	固定資産売却損・処分損	76,067,011	94,416,686	△ 18,349,675
		国庫補助金等特別積立金取崩額 (除却等)	△ 2,539,516	△ 11,127,154	8,587,638
		国庫補助金等特別積立金積立額	172,497,780	61,148,716	111,349,064
		その他の特別損失	68,667	31,333	37,334
		特別費用計 (9)	246,093,942	144,469,581	101,624,361
	特別増減差額 (10)=(8)-(9)	△ 60,267,178	△ 68,443,461	8,176,283	
	当期活動増減差額 (11)=(7)+(10)	253,346,165	723,995,102	△ 470,648,937	
繰越活動増減差額の部		前期繰越活動増減差額 (12)	9,937,904,624	9,215,298,522	722,606,102
		当期末繰越活動増減差額 (13)=(11)+(12)	10,191,250,789	9,939,293,624	251,957,165
		基本金取崩額 (14)	0	0	0
		その他の積立金取崩額 (15)	161,260,000	686,208,000	△ 524,948,000
		その他の積立金積立額 (16)	645,716,000	687,597,000	△ 41,881,000
	次期繰越活動増減差額 (17)=(13)+(14)+(15)-(16)	9,706,794,789	9,937,904,624	△ 231,109,835	

# 法人単位資金収支計算書

(自) 令和 4年 4月 1日 (至) 令和 5年 3月31日

(単位: 円)

勘 定 科 目		予算 (A)	決算 (B)	差異 (A) - (B)	備考	
事業活動による収入	介護保険事業収入	4,300,877,000	4,252,942,511	47,934,489		
	老人福祉事業収入	110,271,000	110,157,371	113,629		
	児童福祉事業収入	175,049,000	174,967,461	81,539		
	障害福祉サービス等事業収入	5,740,005,000	5,723,546,197	16,458,803		
	生活保護事業収入	337,390,000	340,671,802	△ 3,281,802		
	医療事業収入	6,145,021,000	6,163,576,041	△ 18,555,041		
	指定管理料収入	1,277,589,000	1,268,475,110	9,113,890		
	受託事業等収入	423,953,000	376,064,100	47,888,900		
	經常経費補助金収入	865,416,000	868,089,349	△ 2,673,349		
	經常経費寄附金収入	9,602,000	9,144,588	457,412		
	義肢装具製作等収入	8,544,000	8,246,676	297,324		
	自動車訓練収入	2,216,000	2,134,300	81,700		
	保育料収入	1,302,000	1,120,299	181,701		
	能開収入	537,000	500,910	36,090		
	特許権実施料収入	1,334,000	1,327,876	6,124		
	保養所収入	80,835,000	78,826,550	2,008,450		
	参加費収入	35,722,000	34,133,484	1,588,516		
	過年度収入	20,842,000	20,124,687	717,313		
	その他の収入	37,282,000	38,897,998	△ 1,615,998		
	借入金利息補助金収入	2,954,000	2,954,227	△ 227		
	受取利息配当金収入	1,061,000	1,060,711	289		
	就労支援事業収入	288,186,000	237,291,798	50,894,202		
	事業活動収入計 (1)	19,865,988,000	19,714,254,046	151,733,954		
	支出	人件費支出	12,236,462,000	12,149,764,765	86,697,235	
		事業費支出	4,225,237,000	4,141,342,006	83,894,994	
事務費支出		2,299,828,000	2,137,732,585	162,095,415		
就労支援事業支出		280,344,000	270,917,037	9,426,963		
利用者負担軽減額		11,904,000	10,860,269	1,043,731		
支払利息支出		14,335,000	14,332,985	2,015		
その他の支出		5,756,000	5,104,782	651,218		
流動資産評価損等による資金減少額		635,000	631,410	3,590		
事業活動支出計 (2)		19,074,501,000	18,730,685,839	343,815,161		
事業活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)		791,487,000	983,568,207	△ 192,081,207		
施設整備等による収入	施設整備等補助金収入	171,338,000	171,097,780	240,220		
	固定資産売却収入	230,000	581,430	△ 351,430		
	施設整備等収入計 (4)	171,568,000	171,679,210	△ 111,210		
	設備資金借入金元金償還支出	125,484,000	125,484,000	0		
	固定資産取得支出	856,007,000	782,624,832	73,382,168		
支出	ファイナンス・リース債務の返済支出	24,999,000	24,994,320	4,680		
	施設整備等支出計 (5)	1,006,490,000	933,103,152	73,386,848		
施設整備等資金収支差額 (6)=(4)-(5)		△ 834,922,000	△ 761,423,942	△ 73,498,058		
その他の活動による収入	長期貸付金回収収入	1,806,000	1,809,780	△ 3,780		
	積立資産取崩収入	220,959,000	194,325,685	26,633,315		
	その他の活動収入計 (7)	222,765,000	196,135,465	26,629,535		
	長期貸付金支出	7,696,000	7,695,461	539		
支出	積立資産支出	697,911,000	670,080,563	27,830,437		
	その他の活動による支出	57,713,000	57,019,005	693,995		
	その他の活動支出計 (8)	763,320,000	734,795,029	28,524,971		
その他の活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)		△ 540,555,000	△ 538,659,564	△ 1,895,436		
予備費支出 (10)		50,000,000	0	50,000,000		
当期資金収支差額合計 (11)=(3)+(6)+(9)-(10)		△ 633,990,000	△ 316,515,299	△ 317,474,701		
前期末支払資金残高 (12)		5,682,131,000	5,682,134,389	△ 3,389		
当期末支払資金残高 (13)=(11)+(12)		5,048,141,000	5,365,619,090	△ 317,478,090		

## 公益事業 資金収支内訳書

(自) 令和4年 4月 1日 (至) 令和5年 3月31日

(単位：円)

勘 定 科 目		中央病院	西播磨病院	
事業活動による収支	収	介護保険事業収入	827,829	2,101,270
	入	医療事業収入	4,531,262,516	1,563,133,610
		指定管理料収入	288,151,000	119,345,000
		受託事業等収入	10,100,108	19,432,150
		経常経費補助金収入	398,732,000	5,900,000
		経常経費寄附金収入	750,000	0
		保育料収入	1,120,299	0
		過年度収入	5,790,915	2,125,086
		その他の収入	11,330,153	3,868,866
		事業活動収入計 (1)	5,248,064,820	1,715,905,982
	支	人件費支出	2,779,728,524	1,021,208,425
出	事業費支出	1,769,688,891	529,045,345	
	事務費支出	371,823,693	206,200,485	
	流動資産評価損等による資金減少額	406,450	0	
	事業活動支出計 (2)	4,921,647,558	1,756,454,255	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	326,417,262	△ 40,548,273	
施設整備等による収支	収	施設整備等収入計 (4)	0	0
	支	固定資産取得支出	129,253,294	3,199,462
	出	ファイナンス・リース債務の返済支出	2,514,048	0
		施設整備等支出計 (5)	131,767,342	3,199,462
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 131,767,342	△ 3,199,462	
その他の活動による収支	収	積立資産取崩収入	113,362,000	0
	入	事業区分間繰入金収入	10,154,000	0
		その他の活動収入計(7)	123,516,000	0
	支	積立資産支出	130,000,000	0
	出	事業区分間繰入金支出	157,454,000	13,885,000
		その他の活動支出計(8)	287,454,000	13,885,000
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 163,938,000	△ 13,885,000	
	当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)	30,711,920	△ 57,632,735	
	前期末支払資金残高(11)	56,611,096	△ 25,846,986	
	当期末支払資金残高(12)=(10)+(11)	87,323,016	△ 83,479,721	

# 財 産 目 録

令和 5年 3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
<b>I 資産の部</b>						
<b>1 流動資産</b>						
現金預金						
現金	現金手元有高	—	運転資金として	—	—	3,409,709
普通預金	三井住友銀行明石支店他	—	運転資金として	—	—	3,492,514,105
	小計					3,495,923,814
事業未収金		—	2, 3月分介護報酬他	—	—	3,115,124,079
未収補助金		—	事業団運営費補助金他	—	—	290,221,716
売掛金		—	3月分就労支援事業収入他	—	—	10,546,626
受取手形		—	3月分就労支援事業収入他	—	—	12,342,821
貯蔵品		—	貯蔵品の棚卸高	—	—	10,339
医薬品		—	医薬品の棚卸高	—	—	20,702,785
診療・療養費等材料		—	診療・療養費等材料の棚卸高	—	—	23,642,006
給食用材料		—	給食用材料の棚卸高	—	—	807,959
飲食材料		—	飲食材料の棚卸高	—	—	329,456
商品・製品		—	商品・製品の棚卸高	—	—	8,139
原材料		—	受託加工品の棚卸高	—	—	923,564
立替金		—	労働保険料の支払他	—	—	842,696
前払金		—	翌期の研修参加費	—	—	378,090
前払費用		—	損害保険料他	—	—	8,454,015
1年以内回収予定長期貸付金		—	看護師修学資金貸与他	—	—	3,255,000
仮払金		—	児童施設の教育材料費他	—	—	142,000
両替現金等預け金		—	運転資金として	—	—	1,508,772
徴収不能引当金		—	看護師修学資金の免除分他	—	—	△ 3,605,143
	流動資産合計					6,981,558,734
<b>2 固定資産</b>						
<b>(1) 基本財産</b>						
土地	該当なし					0
	小計					0
建物	(のぞみの家) 神戸市西区曙町1185-1	1993年	第1種社会福祉事業である救護施設に使用している。	467,080,901	278,219,476	188,861,425
	(自立生活訓練センター) 神戸市西区玉津町吉田字四反田1083他	1993年	第1種社会福祉事業である障害者支援施設に使用している。	1,140,791,664	542,238,884	598,552,780
	(あけぼのの家) 神戸市西区曙町1064-1	1975年	第2種社会福祉事業である多機能型事業所に使用している。	10,933,725	10,933,722	3
	(小野起生園) 小野市新部町字壺丁通1320	1979年	第1種社会福祉事業である障害者支援施設に使用している。	50,352,741	50,112,429	240,312
	小野市新部町字壺丁通1320	1979年	〃	29,774,794	29,774,793	1
	小野市新部町字壺丁通1318他	1979年	〃	6,736,080	5,281,066	1,455,014
	(小野福祉工場) 小野市新部町字壺丁通1320他	1974年	第2種社会福祉事業である多機能型事業所に使用している。	31,470,527	30,567,666	902,861
	小野市新部町字壺丁通1320他	1974年	〃	5,716,501	4,064,681	1,651,820
	小野市新部町字壺丁通1320他	1987年	〃	26,436,316	21,349,076	5,087,240
	小野市新部町字壺丁通1320他	2005年	〃	15,726,286	6,384,868	9,341,418
	小野市新部町字壺丁通1320他	1977年	〃	1,192,907	1,192,906	1
	小野市新部町字壺丁通1318	2010年	〃	27,867,000	9,967,097	17,899,903
	(出石精和園成人寮) 豊岡市出石町荒木字ヒ谷1300	2020年	第1種社会福祉事業である障害者支援施設に使用している。	1,666,405,129	210,759,348	1,455,645,781
	豊岡市出石町荒木字ヒ谷1300	1976年	〃	15,163,024	15,163,022	2
	豊岡市出石町分字枝津212	1966年	〃	4,769,050	4,769,046	4
	(出石精和園第2成人寮) 豊岡市出石町宮内字久保谷1039-1他	1999年	第1種社会福祉事業である障害者支援施設に使用している。	312,196,290	131,637,447	180,558,843
	(出石精和園第3成人寮) 豊岡市出石町宮内字久保谷1039-1他	1999年	第1種社会福祉事業である障害者支援施設に使用している。	546,574,063	215,648,653	330,925,410
	(五色精光園成人寮) 洲本市五色町広石北字西谷831他	2011年	第1種社会福祉事業である障害者支援施設に使用している。	710,743,909	391,382,537	319,361,372
	洲本市五色町都志角川字長池頭659-2	1978年	〃	5,331,517	4,403,826	927,691
	洲本市池内字トナガ池1248-6	2009年	〃	29,024,861	13,003,116	16,021,745
	洲本市下加茂1-613-1	2020年	第2種社会福祉事業である共同生活援助事業所に使用している。	266,521,618	36,610,377	229,911,241

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
	(五色精光園第2成人寮) 洲本市五色町下堺字石原1062-3他	1997年	〃	397,831,516	156,989,993	240,841,523
	(赤穂精華園児童寮) 赤穂市大津字権現1327-56他	2012年	第1種社会福祉事業である障害児入所施設に使用している。	463,633,796	208,307,439	255,326,357
	(赤穂精華園成人寮) 赤穂市大津字権現1327-56他	2009年	第1種社会福祉事業である障害者支援施設に使用している。	539,893,601	338,407,612	201,485,989
	赤穂市大津字権現1327-56他	1990年	〃	505,747,334	259,403,189	246,344,145
	赤穂市大津字権現1327-56他	1991年	〃	663,024	491,960	171,064
	赤穂市大津字権現1289-2	1963年	〃	6,915	6,914	1
	赤穂市大津字権現1290他	1975年	〃	3,245,745	3,245,744	1
	赤穂市大津字権現1327-56他	2012年	〃	28,989,800	15,493,061	13,496,739
	赤穂市大津字権現1327-56他	2012年	〃	24,720,019	12,838,694	11,881,325
	赤穂市大津字権現1327-56の6	2015年	第2種社会福祉事業である共同生活援助事業所に使用している。	95,167,247	24,238,068	70,929,179
	(赤穂精華園やまびこ寮) 赤穂市塩屋字彦太夫山3456-3	1973年	第1種社会福祉事業である障害者支援施設に使用している。	2,557,656	1,128,244	1,429,412
	赤穂市塩屋字彦太夫山3456-3	1990年	〃	3,579,270	1,534,118	2,045,152
	赤穂市塩屋字彦太夫山3456-3	2017年	〃	533,446,361	105,785,613	427,660,748
	(丹南精明園) 篠山市西古佐字三釈迦山112-6他	1978年	第1種社会福祉事業である障害者支援施設に使用している。	61,603,544	57,731,508	3,872,036
	篠山市西古佐字見釈迦奥ノ坪718他	1978年	〃	1,163,544	1,163,543	1
	篠山市西古佐字見釈迦奥ノ坪718他	1978年	〃	166,803,969	102,751,236	64,052,733
	篠山市西古佐字見釈迦奥ノ坪718他	1978年	〃	3,558,272	2,939,132	619,140
	篠山市西古佐字見釈迦奥ノ坪718他	1983年	〃	1,185,007	1,185,006	1
	篠山市西古佐字見釈迦奥ノ坪718他	1993年	〃	13,029,949	8,026,438	5,003,511
	篠山市西古佐字見釈迦奥ノ坪718他	2013年	〃	34,650,000	14,477,925	20,172,075
	(三木精愛園) 三木市緑が丘本町2-3-1	1982年	第1種社会福祉事業である障害者支援施設に使用している。	68,807,369	66,168,751	2,638,618
	三木市緑が丘本町2-3-1	1987年	〃	2,520,153	2,081,646	438,507
	三木市緑が丘本町2-3-1	2007年	〃	70,175,211	27,869,373	42,305,838
	三木市緑が丘本町2-3-1	2007年	〃	282,686,541	110,813,094	171,873,447
	三木市緑が丘本町2-3-1	2009年	〃	21,008,400	9,177,447	11,830,953
	三木市緑が丘本町2-3-1	2011年	〃	5,473,000	4,186,388	1,286,612
	三木市緑が丘本町2-3-1	2022年	〃	63,813,932	3,797,779	60,016,153
	(万寿の家) 神戸市北区鳴子三丁目1番地18	2020年	第1種社会福祉事業である特別養護老人ホームに使用している。	1,857,450,472	244,330,993	1,613,119,479
	(朝陽ヶ丘荘) 佐用郡佐用町平福字的場120-1他	1998年	第1種社会福祉事業である特別養護老人ホームに使用している。	2,166,052,102	846,790,316	1,319,261,786
	(たじま荘) 豊岡市日高町十戸字清坂455	2004年	第1種社会福祉事業である特別養護老人ホームに使用している。	1,567,989,454	672,649,465	895,339,989
	(ことぶき苑) 豊岡市日高町祢布字南構1310他	1982年	第1種社会福祉事業である養護老人ホームに使用している。	271,015,050	192,980,438	78,034,612
	(あわじ荘) 淡路市野島貴船字平見229-1	2001年	第1種社会福祉事業である特別養護老人ホームに使用している。	2,126,407,716	1,084,195,689	1,042,212,027
	淡路市野島藁浦字鐘突681-3他	2013年	第2種社会福祉事業である通所介護事業所に使用している。	12,670,146	12,670,145	1
	(丹寿荘) 丹波市市島町上竹田字中野2336-1	2007年	第1種社会福祉事業である特別養護老人ホームに使用している。	1,328,691,617	812,640,063	516,051,554
	丹波市市島町上竹田字焦谷2322-1他	2007年	第2種社会福祉事業である認知症対応型共同生活介護事業所に使用している。	163,616,484	105,212,839	58,403,645
	(くにうみの里) 洲本市下加茂1-613-1	2016年	第1種社会福祉事業である特別養護老人ホームに使用している。	1,557,326,669	443,595,313	1,113,731,356
	(洲本市五色健康福祉総合センター) 洲本市五色町広石上字浦嶋114他	2008年	第2種社会福祉事業である認知症対応型共同生活介護事業所に使用している。	186,044,540	109,959,467	76,085,073
	(立雲の郷) 朝来市和田山町竹田字砂子田2063-3	2008年	第2種社会福祉事業である認知症対応型通所介護事業所に使用している。	337,312,419	208,329,009	128,983,410
	朝来市和田山町竹田字砂子田2063-3	2008年	第2種社会福祉事業である認知症対応型共同生活介護事業所に使用している。	179,552,876	99,414,422	80,138,454
			小計			12,134,427,513

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
普通預金	三井住友銀行明石支店	—	基本金の運用財産	—	—	11,000,000
基本財産合計						12,145,427,513
(2) その他の固定資産						
土地	該当なし					0
	小計					0
建物	(小野起生園) 小野市新部町字壺丁通1320	2006年	第1種社会福祉事業である障害者支援施設に使用している。	897,666	764,328	133,338
	(小野福祉工場) 小野市新部町字壺丁通1320	2018年	第2種社会福祉事業である多機能型事業所に使用している。	5,616,000	1,661,868	3,954,132
	小野市新部町字壺丁通1320	2020年	〃	1,550,000	535,654	1,014,346
	小野市新部町字壺丁通1320	2022年	〃	8,580,000	335,335	8,244,665
	(出石精和園成人寮) 豊岡市出石町町分2 1-3	2022年	第2種社会福祉事業である多機能型事業所に使用している。	263,802	549	263,253
	(出石精和園第3成人寮) 豊岡市出石町宮内字久保谷1039-1	1999年	第1種社会福祉事業である障害児入所施設に使用している。	4,346,584	4,346,579	5
	(五色精光園第2成人寮) 洲本市五色町下塚字石原1062-3	1997年	第1種社会福祉事業である障害児入所施設に使用している。	7,151,481	7,151,475	6
	(赤穂精華園成人寮) 赤穂市大津字権現1327-56	2009年	第1種社会福祉事業である障害者支援施設に使用している。	38,958,990	19,012,792	19,946,198
	(赤穂精華園やまびこ寮) 赤穂市塩屋字彦太夫山3456-3	2019年	第1種社会福祉事業である障害者支援施設に使用している。	3,888,441	707,372	3,181,069
	(丹南精明園) 篠山市西古佐字三积迦山112-6	2018年	第1種社会福祉事業である障害者支援施設に使用している。	1,706,400	942,075	764,325
	篠山市西古佐字三积迦山112-6	2020年	〃	6,092,100	705,503	5,386,597
	(三木精愛園) 三木市緑が丘本町2-3-1	2009年	第1種社会福祉事業である障害者支援施設に使用している。	5,756,100	4,794,885	961,215
	三木市緑が丘本町2-3-1	2022年	第2種社会福祉事業である共同生活援助事業所に使用している。	479,625	32,134	447,491
	(たじま荘) 豊岡市日高町十戸字清坂455	2004年	第1種社会福祉事業である特別養護老人ホームに使用している。	1,513,350	374,186	1,139,164
	(ことぶき苑) 豊岡市日高町祢布字南構1310	1982年	第1種社会福祉事業である養護老人ホームに使用している。	6,952,200	5,078,692	1,873,508
	(あわじ荘) 淡路市野島藁浦字鐘突681-3	2013年	第2種社会福祉事業である通所介護事業所に使用している。	410,400	139,807	270,593
	(くにうみの里) 洲本市下加茂1-613-1	2018年	第2種社会福祉事業である通所介護事業所に使用している。	8,456,400	971,074	7,485,326
	(洲本市五色健康福祉総合センター) 洲本市五色町都志大日707	2022年	第1種社会福祉事業である特別養護老人ホームに使用している。	1,650,000	9,212	1,640,788
	(立雲の郷) 朝来市和田山町竹田字砂子田2063-3	2020年	第2種社会福祉事業である訪問看護事業所に使用している。	2,365,000	330,114	2,034,886
	(西播磨病院) たつの市新宮町光都1-7-1	2014年	公益事業である病院に使用している。	12,722,400	4,319,248	8,403,152
	小計					67,144,057
構築物	ビニールハウス他	—	建物以外の土地に固着している建造物	375,512,929	164,838,296	210,674,633
機械及び装置	耕うん機他	—	機械及び装置	14,006,186	8,572,566	5,433,620
車輛運搬具	トヨタ ハイエース他191台	—	送迎用バス、乗用車他	307,645,933	296,902,310	10,743,623
器具及び備品	【控除対象】電動ベッド他	—	10万円以上の器具及び備品	3,063,683,346	2,143,356,261	920,327,085
	【非控除対象】美術品	—	〃	13,483,770	0	13,483,770
	小計					933,810,855

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
建設仮勘定		—	建替整備にかかる設計費	19,694,730	0	19,694,730
有形リース資産	パソコンリース他	—	有形固定資産の内リース	130,688,424	61,530,868	69,157,556
ソフトウェア	プロカロー他	—	コンピュータソフトウェア他	75,528,149	64,678,923	10,849,226
無形リース資産	福祉の森システムリース他	—	無形固定資産の内リース	33,048,000	29,743,200	3,304,800
長期貸付金		—	看護師修学資金貸与他	—	—	12,827,821
全事協退職年金共済預け金		—	全事協退職年金共済の掛金として支払済の掛け金累計額	—	—	610,113,318
退職給付引当資産	第11回兵庫県道路公社債他	—	退職金の支払いに充てるために積み立てた現金預金他	—	—	576,270,623
施設整備積立資産	第11回兵庫県道路公社債他	—	将来における施設建設及び大規模修繕の支出に充てるために積立てた現金預金他	—	—	1,658,076,500
備品等購入費積立資産	第41回兵庫県住宅供給公社債他	—	将来における備品等購入の支出に充てるために積立てた現金預金他	—	—	492,956,766
人材確保・育成積立資産	第11回兵庫県道路公社債他	—	将来における人材確保及び育成の支出に充てるため積立てた現金預金他	—	—	210,651,680
差入保証金		—	グループホームの敷金他	4,599,000	0	4,599,000
長期前払費用		—	グループホームの礼金他	8,055,870	8,055,870	0
徴収不能引当金		—	看護師修学資金貸与の免除分他	—	—	△ 12,827,821
その他の固定資産合計						4,883,480,987
固定資産合計						17,028,908,500
資産合計						24,010,467,234
<b>II 負債の部</b>						
<b>1 流動負債</b>						
事業未払金	3月分業者支払他	—	/	—	—	1,444,717,916
買掛金	3月分業者支払他（就労）	—		—	—	16,414,552
1年以内返済予定設備資金借入金	独立行政法人福祉医療機構	—		—	—	135,486,000
1年以内返済予定リース債務	リース料支払	—		—	—	18,061,368
預り金	3月分源泉所得税他	—		—	—	6,119,064
職員預り金	3月分源泉所得税他	—		—	—	77,126,334
預り保証金	契約保証金	—		—	—	18,453,642
前受金	就労事業にかかる回数券の販売益	—		—	—	1,003,959
前受収益	グループホームの家賃他	—		—	—	140,000
仮受金	公衆電話使用料他	—		—	—	16,390
賞与引当金	職員賞与に係る引当金	—		—	—	549,309,543
徴収受託金	兵庫県へ納付する使用料他	—		—	—	5,884,021
流動負債合計						2,272,732,789
<b>2 固定負債</b>						
設備資金借入金	独立行政法人福祉医療機構	—	/	—	—	2,009,935,000
リース債務	リース料支払	—		—	—	55,398,904
退職給付引当金	将来支給する退職金	—		—	—	576,270,623
全事協退職年金共済引当金	全事協退職年金共済引当金	—		—	—	610,113,318
固定負債合計						3,251,717,845
負債合計						5,524,450,634
差引純資産						18,486,016,600

## 借入金明細書

社会福祉法人兵庫県社会福祉事業団

(自) 令和4年4月1日 (至) 令和5年3月31日

(単位：円)

区分	借入先	拠点区分	期首残高 ①	当期借入額 ②	当期償還額 ③	差引期末残高 ④=①+②-③ (うち1年以内償還予定額)	元金償還補助金	利率 %	支払利息		返済 期限	用途	担保資産		
									当期支出額	利息補助金 収入			種類	地番または内容	帳簿価額
設備資金 借入金	福祉医療機構	丹寿荘	157,860,000	0	26,310,000	131,550,000 (26,310,000)	0	2.00	3,157,200	0	R9.10.10	建築費	建物	丹寿荘	511,671,593
	福祉医療機構	くこうみの里	569,670,000	0	40,212,000	529,458,000 (40,212,000)	0	0.45	2,480,573	0	R18.5.10	建築費	建物	くこうみの里	1,112,703,007
	福祉医療機構	出石精和園 成人寮	693,375,000	0	38,700,000	654,675,000 (38,700,000)	0	0.35	2,364,726	0	R22.2.10	建築費	建物	出石精和園 成人寮	1,455,645,781
	福祉医療機構	万寿の家	850,000,000	0	20,262,000	829,738,000 (30,264,000)	0	0.75	6,330,486	2,954,227	R32.8.10	建築費	建物	万寿の家	1,613,119,479
	計			2,270,905,000	0	125,484,000	2,145,421,000 (135,486,000)	0		14,332,985	2,954,227				
合 計			2,270,905,000	0	125,484,000	2,145,421,000 (135,486,000)	0		14,332,985	2,954,227					4,693,139,860

## 寄附金収益明細書

社会福祉法人兵庫県社会福祉事業団

(自)令和4年4月1日 (至)令和5年3月31日

寄附者の属性	区分	件数	寄附金額
法人の役職員	経常	6	1,660,000
利用者本人		3	750,000
利用者の家族		14	5,280,000
取引業者		0	0
その他		13	1,454,588
区分小計		36	9,144,588
法人の役職員	施設	0	0
利用者本人		0	0
利用者の家族		0	0
取引業者		0	0
その他		0	0
区分小計		0	0
法人の役職員	固定	0	0
利用者本人		0	0
利用者の家族		0	0
取引業者		0	0
その他		1	968,000
区分小計		1	968,000
合 計		37	10,112,588

補助金事業等収益明細書

(自)令和4年4月1日 (至)令和5年3月31日

社会福祉法人兵庫県社会福祉事業団

交付団体及び交付の目的	区分	交付金額	補助金事業に係る利用者からの収益	交付金額等合計	うち国庫補助金等特別積立金積立額	
兵庫県	介護事業	24,376,400		24,376,400		
神戸市		429,060		429,060		
明石市		36,046		36,046		
洲本市		115,916		115,916		
豊岡市		882,850		882,850		
養父市		55,658		55,658		
丹波市		8,000		8,000		
淡路市		25,176		25,176		
佐用町		302,361		302,361		
区分小計		26,231,467		26,231,467	0	
兵庫県	児童事業	4,515,602		4,515,602		
区分小計			4,515,602	4,515,602	0	
兵庫県	障害事業	42,697,743		42,697,743		
神戸市		1,995,360		1,995,360		
姫路市		815,734		815,734		
明石市		345,000		345,000		
西宮市		220,000		220,000		
洲本市		3,181,800		3,181,800		
伊丹市		242,000		242,000		
相生市		102,000		102,000		
豊岡市		1,960,284		1,960,284		
加古川市		276,000		276,000		
赤穂市		502,500		502,500		
西脇市		172,000		172,000		
三木市		1,154,429		1,154,429		
高砂市		221,474		221,474		
川西市		102,000		102,000		
小野市		1,275,000		1,275,000		
三田市		114,000		114,000		
加西市		108,000		108,000		
丹波篠山市		735,166		735,166		
養父市		740,992		740,992		
丹波市		514,800		514,800		
南あわじ市		1,105,200		1,105,200		
朝来市		675,750		675,750		
淡路市		1,230,600		1,230,600		
宍粟市		50,400		50,400		
加東市		849,000		849,000		
たつの市		112,500		112,500		
多可町		281,337		281,337		
播磨町		75,000		75,000		
福崎町		10,500		10,500		
神河町		178,447		178,447		
上郡町		144,850		144,850		
佐用町		43,500		43,500		
香美町		1,058,000		1,058,000		
新温泉町		642,850		642,850		
独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構		928,000		928,000		
兵庫県国民健康保険団体連合会		2,280,000		2,280,000		
区分小計			67,142,216		67,142,216	0
兵庫県		医療事業	3,420,000		3,420,000	
たつの市			536,550		536,550	
区分小計		3,956,550		3,956,550	0	
兵庫県	経常	807,263,861		807,263,861	1,400,000	
神戸市		19,257,352		19,257,352		
洲本市		2,878,224		2,878,224		
豊岡市		328,000		328,000		
赤穂市		2,687,000		2,687,000		
丹波篠山市		625,000		625,000		
養父市		20,000		20,000		
丹波市		3,457,000		3,457,000		
朝来市		126,000		126,000		
佐用町		579,000		579,000		
香美町		351,560		351,560		
兵庫労働局		15,060,373		15,060,373		
一社)兵庫県知的障害者施設協会		65,000		65,000		
独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構		6,598,000		6,598,000		
独立行政法人日本学術振興会		2,070,000		2,070,000		
高知大学		3,900,000		3,900,000		
公財)日本知的障害者施設協会		10,000		10,000		
一社)兵庫県知的障がい者施設利用者互助会		4,000		4,000		
特定非営利法人全国就業支援ネットワーク		27,000		27,000		
西区自立支援協議会		3,300		3,300		
丹波篠山市社会福祉協議会		60,000		60,000		
兵庫県社会福祉協議会		604,000		604,000		
国立研究開発法人産業技術総合研究所		1,561,139		1,561,139		
兵庫県シルバーサービス事業者連絡協議会		421,540		421,540		
吉備国際大学		65,000		65,000		
一社)兵庫県知的障害児者生活サポート協会		67,000		67,000		
区分小計			868,089,349		868,089,349	1,400,000
神戸市		借入利息	2,954,227		2,954,227	
区分小計				2,954,227		2,954,227
兵庫県		施設	110,204,000		110,204,000	110,204,000
神戸市			153,780		153,780	153,780
洲本市			1,500,000		1,500,000	1,500,000
佐用町			58,310,000		58,310,000	58,310,000
公財)中央競馬馬主社会福祉財団	930,000			930,000	930,000	
区分小計		171,097,780		171,097,780	171,097,780	
合計		1,143,987,191		1,143,987,191	172,497,780	

## 国庫補助金等特別積立金明細書

(自) 令和4年4月1日 (至) 令和5年3月31日

社会福祉法人兵庫県社会福祉事業団

区分並びに積立て及び取崩しの事由	補助金の種類			合計	
	国庫補助金	地方公共団体補助金	その他の団体からの補助金		
前期繰越額				6,688,174,681	
当期積立額	兵庫県 小児筋電義手バンク 支援事業交付金		1,400,000	1,400,000	
	兵庫県 介護業務における労働環境改善支援 事業補助金		5,582,000	5,582,000	
	兵庫県 高齢者福祉施設等施設整備費補助金		124,532,000	124,532,000	
	兵庫県 施設開設準備経費補助事業補助金		88,168,000	88,168,000	
	兵庫県 障害福祉分野におけるロボット等導 入支援事業補助金		3,686,000	3,686,000	
	佐用町 佐用町地域介護拠点整備費補助金		117,810,000	117,810,000	
	洲本市 地域介護拠点整備事業補助金		1,500,000	1,500,000	
	公財) 中央競馬主社会福祉事業団 令和4年度施設整備等助成金			930,000	930,000
	神戸市 車内置き去り防止安全装置補助金		153,780	153,780	
	当期積立額合計	0	342,831,780	930,000	343,761,780
当期取崩額	サービス活動費用の控除項目として 計上する取崩額※1			451,596,080	
	特別費用の控除項目として計上する 取崩額※2			173,803,516	
	当期取崩額合計			625,399,596	
当期末残高				6,406,536,865	

※1 国庫補助金等特別積立金の対象となった固定資産の減価償却相当額等の取崩額

※2 国庫補助金等特別積立金の対象となった固定資産が売却または廃棄された場合、過年度の計上誤りの修正及び拠点区分間の振替にかかる取崩額

### Ⅲ 事業計画について

#### 1 令和5年度事業の概要

##### (1) 総括的事項

引き続き、「事業本部制」のもと、各事業本部において、各施設の経営目標及び懸案事項の進行管理並びに経営収支の管理及び収益改善方策の検討・指示等、機動的に取り組む。

また、「将来を見据えた今後5年間の中期経営方針～「事業団の決意」～（取組期間 2019～2023）」を推進するため、「5つの柱」に基づき、各事業を実施する。

##### (2) 具体的事項（事業計画等）

###### ア 指定管理施設

###### (7) 病院

それぞれの病院の特色を生かした取組による患者ニーズの掘り起こし、病床利用率の向上に努めるなど、医療サービスの質の向上と経営改善に取り組む。

###### ① 中央病院

病床の有効活用等による病床利用率の向上に努めるとともに、5階東西病棟については、「回復期リハビリテーション病棟入院料1」、3階東病棟では「回復期リハビリテーション病棟入院料3」の維持及び患者1人/1日あたりのリハビリテーション実施単位数の増加に取り組み、病棟運営の安定化を図る。

「スポーツ医学診療センター」では、スポーツ外傷等により手術を必要とする入院患者の増加に対応するため、日曜入院、当日入院を継続実施する。

また、プロアスリートの療養に対応できる特別室の整備やプロアスリート食の導入を検討するなど、更なる機能拡充を図るとともに、広報活動やスポーツ講習会等を実施し、新規患者の確保及び地域に開かれた身近なセンターをめざす。

小児リハ部門については、「子どものリハビリテーション・睡眠・発達医療センター」において、引き続き脳性麻痺等肢体不自由児、睡眠障害等に対して包括的に対応していく。

[中央病院の医業収入の推移]

(単位：千円)

	4月	5月	6月	計
R1年度	360,261	349,777	364,590	1,074,628
R2年度	331,238	296,109	321,106	948,453
R3年度	317,733	306,995	332,800	957,528
R4年度	319,130	346,956	374,457	1,040,543
R5年度	347,427	389,589	438,689	1,175,705
増減 (R5-R4)	28,297	42,633	64,232	135,162

###### ② 西播磨病院

障害者病棟及び回復期病棟における診断・治療・リハビリの一貫した専門医療の提供、退院後における外来・通所リハを継続実施するとともに、西播磨圏域の認知症疾患医療センターとして、鑑別診断、医療相談並びにかかりつけ医への研修等を行い、患者・家族への支援と圏域における認知症疾患の保健医療水準の向上に、引き続き取り組む。

また、摂食嚥下支援センターにおいて、脳血管障害患者の摂食・嚥下障害機能向上にかかる治療実績を生かし、摂食・嚥下障害を早期に発見し、誤嚥性肺炎・窒息の予防及び安全に食べるための専門的な評価・指導を実施する。

さらに、MCI の早期受診から診断後の支援のあり方について、認知症疾患医療センター、兵庫県及び市町等地域関係者が連携し、MCI 支援体制の構築、全県展開への方向性の検討等に取り組むとともに、健康な高齢者が MCI へ、MCI 高齢者が認知症へ進行することの予防及び状態に応じた必要な治療・支援を行う。

[西播磨病院の医業収入の推移]

(単位：千円)

	4月	5月	6月	計
R 1年度	141,918	135,508	136,895	414,321
R 2年度	138,327	124,792	144,380	407,499
R 3年度	139,565	129,254	150,919	419,738
R 4年度	127,998	128,727	139,417	396,142
R 5年度	128,181	131,126	136,871	396,178
増減 (R5-R4)	183	2,399	△2,546	36

#### (イ) その他政策施設

##### ① 職業能力開発施設

障害者の就労促進や障害者就労支援のコーディネート役を果たすとともに、高次脳機能障害者等に対する職能開発や、介護の資格取得に向けた「生活援助従事者研修」等、ニーズに応じた事業を展開する。

また、特別支援学校の在校生を対象とした職業能力評価や、就労継続支援B型事業の利用にかかるアセスメントを実施するなど、県の障害者就労支援施策を推進する。

さらに、県から「ひょうごジョブコーチ推進事業」を受託し、障害者の職場定着の更なる充実を図る。

##### ② おおぞらのいえ（障害児入所施設）

肢体不自由児の日常生活及び社会的な自立を支援するとともに、児童発達支援事業等の通所事業の利用促進に取り組む。

##### ③ 障害者スポーツ交流館

県下の障害者スポーツの拠点施設として、各種障害者スポーツの普及・啓発及び交流活動の促進に取り組み、共生社会の実現に向けて、施設の機能を発揮する。

また、兵庫県障害者スポーツ協会との協力・連携の下、パラスポーツ推進プロジェクト事業を推進し、パラアスリートを総合的にサポートするため、練習会・競技会・講座等を開催するとともに、スポーツ補助具のアドバイス等を行う。

さらに、障害の有無や年齢に関わらず、誰もが共に楽しめるユニバーサルスポーツの普及拡大、出前スポーツ教室などを積極的に行い、障害者スポーツの普及促進だけでなく、障害者への理解の向上にも取り組む。

#### ④ ふれあいスポーツ交流館

スポーツボランティアの受入や地域交流事業の推進等、地域連携の中核拠点施設として、障害児者、高齢者等の競技スポーツ等をとおして、地域住民に対する障害児者スポーツの普及、高齢者の健康維持増進及び社会参加の促進を図る。

#### ⑤ 福祉のまちづくり研究所

少子・高齢社会などの課題を見据え、次世代に向けたさまざまな課題解決に資する研究開発に取り組むほか、研究所の体制や機能を充実強化するとともに、研究・展示・研修の各部門が緊密な連携を図り、先導的・実践的な研究・開発、利用者ニーズに合わせた福祉機器の展示及び情報発信や、介護・支援人材育成の全県拠点施設として広範な研修を実施する。

また、現場のニーズと企業のシーズを的確に結び付け開発につなげる場として整備した「ニーズ・シーズ 介護ロボサロン」を活用し、「次世代型住モデル空間」における相談や機器評価の事業と併せて、介護ロボットの開発支援を行う。

さらに、ロボットスーツ HAL の臨床活用における高い経験値を活かし、HAL を導入している病院等の臨床実施担当者向けの教育・研修を実施する。あわせて、脊髄損傷者（不全麻痺）の麻痺を改善し、歩行機能を再建するため、最先端の人間装着型ロボットを用いたリハビリテーションの手法を開発・確立し、臨床現場で普及させることを目的に開設した「最先端歩行再建センター」との連携を推進する。

令和5年度から研究所が有するノウハウを活用した新たな事業展開として、介護現場の生産性向上に関する取組を総合的に実施するための「介護ロボット導入・生産性向上支援推進総合事業」を兵庫県から受託し、介護ロボットの導入・開発相談、活用研修や体験展示等を実施する。

#### ⑥ 清水が丘学園（児童心理治療施設）

被虐待児、発達障害児に対する心理治療等の支援を実践する。また、外来相談と合わせて、支援を必要としている地域の家庭に対して、親子での通所や宿泊による育児療育の支援を実施する。

さらに、来園が難しい場合は、Webを活用した相談支援を実施するなど、心理・行動面の課題を抱えた被虐待児、発達障害児への多様な心理療法や生活支援の充実を図る。

#### ⑦ こども発達支援センター

発達障害の早期発見・早期支援拠点として、診断・診療、療育を行う。

また、出張発達健康相談や研修などを実施し、市町の療育体制づくりへの支援や地域の療育機関関係職員のスキル向上を図る。

## イ 自主運営施設

### (7) 障害児者施設

利用者の高齢・重度化に対応するため、口腔ケアの実践や看取り介護に取り組む。また、強度行動障害支援者養成研修の受講等を通じて、強度行動障害のある利用者の支援体制の強化を図る。

就労継続支援事業において、引き続き、生産活動の充実を図り工賃向上に取り組む。グループホームにおいては、新規物件の確保や既存のグループホームの統廃合を進めるとともに、障害者施設への入所、高齢者施設への住み替えなどについて検討し、建物の老朽化や利用者の高齢・重度化への対応に取り組む。

施設経営においては、事業本部において定期的な進行管理を行うことにより、経営の安定化に取り組む。

### (4) 特別養護老人ホーム等

利用者の高齢・重度化に対応するため、誤嚥性肺炎ゼロに向けた口腔ケアの実践、利用者本人や家族の意向を尊重した看取りケア、認知症ケアに取り組む他、「ヤングケアラー等相談窓口」の設置等について、事業団や各施設のホームページ、機関紙等で周知する。

また、見守りシステム等のIT技術や各種介護リフトを効果的に活用するとともに、ノーリフティングケア（持ち上げない介護）の定着に取り組み、職員の身体的・精神的負担の軽減を図りながら利用者サービスの充実を図る。

施設経営においては、事業本部において定期的な進行管理を行うことにより経営の安定化に取り組むとともに、朝陽ヶ丘荘他3事業所で実施している定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業について、引き続き、事業運営の安定化を図る。

### (7) 立雲の郷

朝来市との連携による健康づくり・介護予防事業を推進するとともに、地域の福祉拠点として、認知症グループホーム、認知症デイサービス、訪問看護事業を実施する。

### (1) のぞみの家（救護施設）

生活困窮者を受け入れ、地域で自立した生活が継続して送れるように、居宅生活訓練事業を拡充するとともに、地域で暮らす要支援者を通所や訪問により支援する。

### (4) 浜坂温泉保養荘（障害者更生センター）

コロナ禍においても、誰もが安全・安心に旅行が楽しめるプランを提供するとともに、インターネットを利用した広報を積極的に行うことで、新たな顧客獲得に向けた取組を推進する。

[宿泊利用率]

	4月	5月	6月	7月
R1年度	34.8%	42.3%	34.4%	33.0%
R2年度	8.1%	0.7%	23.2%	16.9%
R3年度	11.3%	12.9%	9.5%	17.0%
R4年度	30.2%	27.7%	22.1%	20.0%
R5年度	24.3%	23.5%	23.0%	24.0%

ウ 施設整備等

令和5年度については、丹南精明園の移転改築に向けた取組を実施するとともに、小野起生園等建替整備にかかる基本構想を策定する。

	施設名	所在地	施設種別	区分	整備完了年度	
実績	丹寿荘	丹波市	高齢	移転改築	平成19年	
	五色精光園成人寮	洲本市	障害	改築	平成24年	
	赤穂精華園児童寮	赤穂市	障害	改築	平成25年	
	のぞみの家	神戸市西区	救護	大規模改修	平成27年	
	赤穂精華園成人寮	赤穂市	障害	大規模改修	平成27年	
	くにうみの里	洲本市	高齢	創設	平成28年	
	赤穂精華園授産寮（やまびこ寮）	赤穂市	障害	改築	平成29年	
	出石精和園成人寮	豊岡市	障害	改築	令和2年	
	万寿の家	神戸市北区	高齢	移転改築	令和2年	
	くにうみヴィレッジ					
		障害者グループホーム（くにうみの家）	洲本市	障害	創設	令和2年
		自立生活訓練センター	神戸市西区	障害	大規模改修	令和2年
		五色精光園児童寮（第2成人寮）	洲本市	障害	大規模改修	令和2年
		出石精和園第2成人寮・児童寮（第3成人寮）	豊岡市	障害	大規模改修	令和3年
		朝陽ヶ丘荘	佐用町	高齢	大規模改修	令和4年
	三木精愛園					
	障害者グループホーム	三木市	障害	創設	令和4年	
着手 （予定 含む）	丹南精明園	丹波篠山市	障害	移転改築		
予定	小野起生園・福祉工場	小野市	障害	改築		

令和5年度 社会福祉法人兵庫県社会福祉事業団資金収支予算書総括表

単位：千円

勘定科目		令和5年度 当初予算	令和4年度 当初予算	比較増減	備考
事業活動による収支	収入				
	介護保険事業収入	4,619,410	4,559,932	59,478	
	老人福祉事業収入	109,843	105,865	3,978	
	児童福祉事業収入	171,246	170,821	425	
	障害福祉サービス等事業収入	5,891,932	5,955,252	▲ 63,320	
	生活保護事業収入	347,891	343,606	4,285	
	医療事業収入	6,897,549	6,273,222	624,327	
	指定管理料収入	1,316,308	1,200,846	115,462	
	受託事業等収入	427,114	412,631	14,483	
	経常経費補助金収入	445,679	640,980	▲ 195,301	
	経常経費寄附金収入	2,234	2,249	▲ 15	
	義肢装具製作等収入	13,578	13,578	0	
	自動車訓練収入	2,319	2,563	▲ 244	
	保育料収入	1,086	3,060	▲ 1,974	
	能開収入	567	550	17	
	特許権実施料収入	16	16	0	
	保養所収入	142,901	136,459	6,442	
	参加費収入	36,932	38,962	▲ 2,030	
	過年度収入	18	19	▲ 1	
	共通経費収入	0	0	0	
	その他の収入	36,518	38,978	▲ 2,460	
借入金利息補助金収入	2,855	2,974	▲ 119		
受取利息配当金収入	2,609	803	1,806		
就労支援事業収入	275,242	296,324	▲ 21,082		
流動資産評価益等による資金増加額	0	0	0		
事業活動収入計 (1)	20,743,847	20,199,690	544,157		
支出					
人件費支出	12,993,765	12,796,782	196,983		
事業費支出	4,396,380	3,998,518	397,862		
事務費支出	2,232,278	2,168,515	63,763		
就労支援事業支出	260,921	296,324	▲ 35,403		
利用者負担軽減額	13,559	14,733	▲ 1,174		
支払利息支出	13,280	14,335	▲ 1,055		
その他の支出	6,236	7,123	▲ 887		
流動資産評価損等による資金減少額	0	0	0		
事業活動支出計 (2)	19,916,419	19,296,330	620,089		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	827,428	903,360	▲ 75,932		
施設整備等による収支	収入				
	施設整備等補助金収入	32,789	210,844	▲ 178,055	
	施設整備等寄附金収入	0	0	0	
	設備資金借入金収入	0	0	0	
	固定資産売却収入	1,000	0	1,000	
施設整備等収入計 (4)	33,789	210,844	▲ 177,055		
支出					
設備資金借入金元金償還支出	135,486	125,484	10,002		
固定資産取得支出	326,266	861,697	▲ 535,431		
固定資産除却・廃棄支出	0	0	0		
ファイナンス・リース債務の返済支出	18,066	25,553	▲ 7,487		
施設整備等支出計 (5)	479,818	1,012,734	▲ 532,916		
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	▲ 446,029	▲ 801,890	355,861		
その他の活動による収支	収入				
	長期運営資金借入金元金償還寄附金収入	0	0	0	
	長期運営資金借入金収入	0	0	0	
	長期貸付金回収収入	0	0	0	
	投資有価証券売却収入	0	0	0	
	積立資産取崩収入	199,863	188,325	11,538	
	事業区分間長期借入金収入	0	0	0	
	拠点区分間長期借入金収入	0	0	0	
	サービス区分間長期借入金収入	0	0	0	
	事業区分間長期貸付金回収収入	0	0	0	
	拠点区分間長期貸付金回収収入	0	0	0	
	サービス区分間長期貸付金回収収入	0	0	0	
	事業区分間繰入金収入	0	0	0	
	拠点区分間繰入金収入	0	0	0	
	サービス区分間繰入金収入	0	0	0	
	その他の活動による収入	0	0	0	
	その他の活動収入計(7)	199,863	188,325	11,538	
支出					
長期運営資金借入金元金償還支出	0	0	0		
長期貸付金支出	15,502	16,063	▲ 561		
投資有価証券取得支出	0	0	0		
積立資産支出	594,866	584,953	9,913		
事業区分間長期貸付金支出	0	0	0		
拠点区分間長期貸付金支出	0	0	0		
サービス区分間長期貸付金支出	0	0	0		
事業区分間長期借入金返済支出	0	0	0		
拠点区分間長期借入金返済支出	0	0	0		
サービス区分間長期借入金返済支出	0	0	0		
事業区分間繰入金支出	0	0	0		
拠点区分間繰入金支出	0	0	0		
サービス区分間繰入金支出	0	0	0		
その他の活動による支出	57,713	56,142	1,571		
その他の活動支出計(8)	668,081	657,158	10,923		
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	▲ 468,218	▲ 468,833	615		
予備費支出 (10)	50,000	50,000	0		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	▲ 136,819	▲ 417,363	280,544		
前期末支払資金残高(12)	137,937	508,092	▲ 370,155		
当期末支払資金残高(11)+(12)	1,118	90,729	▲ 89,611		

令和5年度 社会福祉法人兵庫県社会福祉事業団資金収支予算書内訳表

単位：千円

勘定科目		1 社会福祉事業区分						
		法人本部	救護施設	老人福祉施設 (8施設)	児童福祉施設 (3施設)	障害者支援 施設 (14施設)	その他 (10施設)	
事業活動による収支	収入	介護保険事業収入	0	0	4,394,327	0	0	219,462
		老人福祉事業収入	0	0	109,842	0	0	1
		児童福祉事業収入	0	0	0	171,246	0	0
		障害福祉サービス等事業収入	0	0	5,520	58,481	5,798,224	29,707
		生活保護事業収入	0	347,891	0	0	0	0
		医療事業収入	0	0	0	0	0	90,153
		指定管理料収入	0	0	0	465,717	0	425,392
		受託事業等収入	20,531	100	62,501	8,523	81,598	227,742
		経常経費補助金収入	299,315	198	2,987	7,568	20,903	106,558
		経常経費寄附金収入	150	0	311	10	238	1,475
		義肢装具製作等収入	0	0	0	0	0	13,578
		自動車訓練収入	0	0	0	0	2,319	0
		保育料収入	0	0	0	0	0	0
		能開収入	0	0	0	0	0	567
		特許権実施料収入	16	0	0	0	0	0
		保養所収入	0	0	0	0	0	0
		参加費収入	0	0	0	0	0	36,932
		過年度収入	0	0	7	0	8	2
		共通経費収入	452,070	0	0	0	0	0
		その他の収入	11	0	10,156	2,222	11,372	481
	借入金利息補助金収入	0	0	2,855	0	0	0	
	受取利息配当金収入	2,609	0	0	0	0	0	
	就労支援事業収入	0	0	0	0	275,242	0	
	流動資産評価益等による資金増加額	0	0	0	0	0	0	
	事業活動収入計 (1)	774,702	348,189	4,588,506	713,767	6,189,904	1,152,050	
	支出	人件費支出	712,352	178,478	3,172,906	499,785	3,824,026	866,078
		事業費支出	0	83,554	775,212	111,282	859,642	50,756
事務費支出		252,567	46,621	439,044	67,039	567,940	284,922	
就労支援事業支出		0	0	0	0	275,242	0	
利用者負担軽減額		0	0	12,759	0	800	0	
支払利息支出		0	0	11,050	0	2,230	0	
その他の支出		0	0	1,770	1,269	3,158	24	
流動資産評価損等による資金減少額		0	0	0	0	0	0	
事業活動支出計 (2)	964,919	308,653	4,412,741	679,375	5,533,038	1,201,780		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	▲ 190,217	39,536	175,765	34,392	656,866	▲ 49,730		
施設整備等による収支	収入	施設整備等補助金収入	0	15,850	16,546	0	393	0
		施設整備等寄附金収入	0	0	0	0	0	0
		設備資金借入金収入	0	0	0	0	0	0
		固定資産売却収入	0	0	0	0	1,000	0
	施設整備等収入計 (4)	0	15,850	16,546	0	1,393	0	
支出	設備資金借入金元金償還支出	0	0	96,786	0	38,700	0	
	固定資産取得支出	49,822	21,136	43,315	0	32,226	73,261	
	固定資産除却・廃棄支出	0	0	0	0	0	0	
	ファイナンス・リース債務の返済支出	3,305	0	7,584	0	3,351	1,311	
施設整備等支出計 (5)	53,127	21,136	147,685	0	74,277	74,572		
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	▲ 53,127	▲ 5,286	▲ 131,139	0	▲ 72,884	▲ 74,572		
その他の活動による収支	収入	長期運営資金借入金元金償還寄附金収入	0	0	0	0	0	0
		長期運営資金借入金収入	0	0	0	0	0	0
		長期貸付金回収収入	0	0	0	0	0	0
		投資有価証券売却収入	0	0	0	0	0	0
		積立資産取崩収入	57,708	275	20,753	1,149	72,243	533
		事業区分間長期借入金収入	0	0	0	0	0	0
		拠点区分間長期借入金収入	0	0	0	0	0	0
		サービス区分間長期借入金収入	0	0	0	0	0	0
		事業区分間長期貸付金回収収入	0	0	0	0	0	0
		拠点区分間長期貸付金回収収入	0	0	0	0	0	0
		サービス区分間長期貸付金回収収入	0	0	0	0	0	0
		事業区分間繰入金収入	103,760	0	0	0	0	0
		拠点区分間繰入金収入	145,474	0	1,002	0	7,031	157,880
	サービス区分間繰入金収入	0	0	0	0	0	0	
	その他の活動による収入	0	0	0	0	0	0	
	その他の活動収入計(7)	306,942	275	21,755	1,149	79,274	158,413	
	支出	長期運営資金借入金元金償還支出	0	0	0	0	0	0
		長期貸付金支出	0	0	0	0	0	0
		投資有価証券取得支出	0	0	0	0	0	0
		積立資産支出	33,473	23,672	150,235	13,795	315,563	8,128
事業区分間長期貸付金支出		0	0	0	0	0	0	
拠点区分間長期貸付金支出		0	0	0	0	0	0	
サービス区分間長期貸付金支出		0	0	0	0	0	0	
事業区分間長期借入金返済支出		0	0	0	0	0	0	
拠点区分間長期借入金返済支出		0	0	0	0	0	0	
サービス区分間長期借入金返済支出		0	0	0	0	0	0	
事業区分間繰入金支出	10,733	0	0	0	0	0		
拠点区分間繰入金支出	250,760	8,219	16,618	4,142	75,134	41,361		
サービス区分間繰入金支出	0	0	0	0	0	0		
その他の活動による支出	57,713	0	0	0	0	0		
その他の活動支出計(8)	352,679	31,891	166,853	17,937	390,697	49,489		
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	▲ 45,737	▲ 31,616	▲ 145,098	▲ 16,788	▲ 311,423	108,924		
予備費支出 (10)	50,000	0	0	0	0	0		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	▲ 339,081	2,634	▲ 100,472	17,604	272,559	▲ 15,378		
前期末支払資金残高(12)	137,937	0	0	0	0	0		
当期末支払資金残高(11)+(12)	▲ 201,144	2,634	▲ 100,472	17,604	272,559	▲ 15,378		



令和5年9月19日

健康福祉常任委員会資料

# 令和5年度9月補正予算（緊急対策） （案）

令和5年9月19日  
兵庫県福祉部



兵庫県は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

台風第7号災害への対応、県内で発生した児童虐待事件を踏まえた児童の安全対策、保育の質を高めるための相談体制の強化、児童養護施設の子どもたちの将来への夢をはぐくむ機会の創出等、県民生活の安全・安心の確保に向けた取組等、6月補正予算編成後に生じた財政需要に適切に対応する必要があることから、令和5年度9月補正予算（緊急対策）を編成

## 01 台風第7号災害への対応

500万円

- ✓ 早期の再建に向けた、被災者生活支援を実施

## 02 県民生活の安心・安全の確保

7,400万円

- ✓ 県子ども家庭センター・警察間の情報共有のリアルタイム化による **児童の安全対策の強化**
- ✓ 認定子ども園・保育所ホットラインの拡充による **相談・受付体制の強化**
- ✓ 児童養護施設の子どもたちが、将来に希望をもち夢に向かって取り組めるよう、小さな頃から **多様な出会いの中で夢をはぐくむ機会を創出**

補正予算規模 7,900万円

〔一般会計 7,900万円（特定 300万円、起債 130万円、一般 7,470万円）〕

# 施策体系別事業一覧

(単位：千円)

事業名	金額	国庫				特定	起債	一般
		地方創生 臨時交付金	包括支援 交付金	その他 補助金				
令和5年度9月補正予算(案)計上額 福祉部 合計	79,000	0	0	0	0	3,000	1,300	74,700
01 台風第7号災害への対応	5,000	0	0	0	0	3,000	1,300	700
被災者支援	3,000	0	0	0	0	3,000	0	0
(1) 災害援護金の支給	3,000	0	0	0	0	3,000	0	0
(2) 災害援護資金貸付金の原資貸付の実施	2,000	0	0	0	0	0	1,300	700
02 県民生活の安心・安全の確保	74,000	0	0	0	0	0	0	74,000
児童の安全対策等の実施	74,000	0	0	0	0	0	0	74,000
(1) 児童虐待事案のリアルタイム情報共有システムの構築	66,000	0	0	0	0	0	0	66,000
(2) 認定こども園・保育所ホットラインの拡充	5,000	0	0	0	0	0	0	5,000
(3) 児童養護施設の子どもたちの夢育み応援事業	3,000	0	0	0	0	0	0	3,000

# 01 台風第7号災害への対応

## 被災者支援

### ■台風第7号災害への対応：500万円

➤ 早期の再建に向けた、被災者生活支援を実施

### ○災害援護金の支給：300万円

災害援護金等の支給に関する規則に基づき、**被災者に対し災害援護金を支給**

#### ・支給単価等

対象者	支給単価	件数※
全壊	20万円	0件
半壊	10万円	2件
床上浸水	5万円	33件
一部損壊	5万円	3件
重傷被災者	3万円	1件
計		39件

※8/25時点の件数

### ○災害援護資金貸付金の原資貸付の実施：200万円

被災者に貸し付ける**災害援護資金について、市町に対する原資貸付を実施**

# 02 県民生活の安心・安全の確保

## 児童の安全対策等の推進

### ■【新】児童虐待事案のリアルタイム情報共有システムの構築：6,600万円

➤ 子どもの安全確保に欠かせない警察との緊密な連携を推進するため、**県こども家庭センター・警察間において、児童虐待事案のリアルタイム情報共有システムを構築**

○運用開始 令和6年秋頃（予定）

<警察との全件共有のリアルタイム化のポイント>

	現状
情報更新頻度の短縮	月1回 (専用共有フォルダ内で共有)
共有内容の拡大	氏名、性別、生年月日、住所、虐待種別等
アクセスの迅速化	各警察署は警察本部に電話等で確認

共有システム導入後
<b>即時</b> ※1時間毎に更新 <b>(システムで共有)</b>
氏名、性別、生年月日、住所、虐待種別、 <b>過去の通告状況、一時保護歴等</b>
<b>各警察署から直接システムにアクセス</b>

こども家庭センター



指定項目を自動取込  
(1時間毎にデータ更新)

警察の対応を確認



虐待情報を照会  
(氏名等で検索)

照会結果の確認  
(過去の取扱歴の有無)

警察の対応予定

警察本部・各警察署



# 児童の安全対策等の推進

## ■【拡】 認定こども園・保育所等ホットラインの拡充：500万円

- 保育の質のさらなる向上につなげるため、**相談受付時間を延長するとともに、新たにLINEによる受付も実施**するなど、相談・受付体制を強化

	現 行	拡充内容
電話相談 受付時間	平日9～17時	平日 9～ <b>21時</b> <b>土日祝9～17時</b>
相談方法	電話 メール・F A X	<b>LINE相談</b> を追加
その他	保育相談専門員のみが対応	現行対応に加え、必要に応じ法的案件は <b>県から弁護士へ相談</b>

## ■【新】 児童養護施設の子どもたちの夢はぐくみ応援事業：300万円

- 児童養護施設の子どもたちが、将来に希望をもち夢に向かって取り組めるよう、小さな頃から**多様な出会いの中で夢をはぐくむ機会を創出**

	小学校	中学校	高 校
	大学生モデルを知る		目標を具体的に描く
	夢ふれあい交流事業（100万円）		夢かたりあい交流事業（200万円）
	大学生と <b>自然体験や対話</b> を行うプログラムを実施し、 <b>将来の進路選択の視野を広げる</b> 機会とする。		県内の大学生と、 <b>大学生生活や就職活動、勉強の意義</b> などを語り合い、 <b>進路選択</b> を考える機会とする。
場所	ハチ高原（養父市）		児童養護施設、大学のキャンパス等
日程	10月7日(土)～9日(祝) 2泊3日		10月～3月
入所児童	20名程度（主に小5～中1）		主に中2～高2
内容等	事前オリエンテーション、キャンプ等		県下児童養護施設（33か所）

(参考資料) 兵庫県福祉部 令和5年度9月補正予算(緊急対策) 施策体系別事業一覧

(単位: 千円)

事業名	事業内容	金額																												
令和5年度9月補正予算(案) 計上額 福祉部 合計		79,000																												
1 台風第7号被害への対応		5,000																												
被災者支援		5,000																												
(1) 災害援護金の支給	災害援護金等の支給に関する規則に基づき、被災者に対し災害援護金を支給 ○対象者、支給単価 <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象者</th> <th>支給単価</th> <th>件数※</th> <th>左の内訳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全壊</td> <td>20万円</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>半壊</td> <td>10万円</td> <td>2</td> <td>香美町2</td> </tr> <tr> <td>一部損壊</td> <td>5万円</td> <td>3</td> <td>豊岡市2、香美町1</td> </tr> <tr> <td>床上浸水</td> <td>5万円</td> <td>33</td> <td>豊岡市2、養父市3、香美町28</td> </tr> <tr> <td>重傷被災者</td> <td>3万円</td> <td>1</td> <td>西宮市1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>39</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> ※8/25時点の件数	対象者	支給単価	件数※	左の内訳	全壊	20万円	0		半壊	10万円	2	香美町2	一部損壊	5万円	3	豊岡市2、香美町1	床上浸水	5万円	33	豊岡市2、養父市3、香美町28	重傷被災者	3万円	1	西宮市1	計		39		3,000
対象者	支給単価	件数※	左の内訳																											
全壊	20万円	0																												
半壊	10万円	2	香美町2																											
一部損壊	5万円	3	豊岡市2、香美町1																											
床上浸水	5万円	33	豊岡市2、養父市3、香美町28																											
重傷被災者	3万円	1	西宮市1																											
計		39																												
(2) 災害援護資金貸付金の原資貸付の実施	被災者に貸し付ける災害援護資金について、市町に対する原資貸付を実施	2,000																												
2 県民生活の安心・安全の確保		74,000																												
児童の安全対策等の推進		74,000																												
【新】(1) 児童虐待事案のリアルタイム情報共有システムの構築	子どもの安全確保に欠かせない警察との緊密な連携を推進するため、県こども家庭センター・警察間において、児童虐待事案のリアルタイム情報共有システムを構築 ○ 運用開始 R6秋頃(予定) 	66,000																												
【拡】(2) 認定こども園・保育所等ホットラインの拡充	保育の質のさらなる向上につなげるため、相談受付時間を延長するとともに、新たにLINEによる受付も実施するなど、相談・受付体制を強化 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>現行</th> <th>拡充内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電話相談受付時間</td> <td>平日9~17時</td> <td>平日 9~21時 土日祝 9~17時</td> </tr> <tr> <td>相談方法</td> <td>電話 メール・FAX</td> <td>LINE相談を追加</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>保育相談専門員のみが対応</td> <td>現行対応に加え、必要に応じ法的案件は県から弁護士へ相談</td> </tr> </tbody> </table>	区分	現行	拡充内容	電話相談受付時間	平日9~17時	平日 9~21時 土日祝 9~17時	相談方法	電話 メール・FAX	LINE相談を追加	その他	保育相談専門員のみが対応	現行対応に加え、必要に応じ法的案件は県から弁護士へ相談	5,000																
区分	現行	拡充内容																												
電話相談受付時間	平日9~17時	平日 9~21時 土日祝 9~17時																												
相談方法	電話 メール・FAX	LINE相談を追加																												
その他	保育相談専門員のみが対応	現行対応に加え、必要に応じ法的案件は県から弁護士へ相談																												
【新】(3) 児童養護施設の子どもの夢はぐくみ応援事業	夢に向かって取り組めるよう、小さな頃から多様な出会いの中で夢をはぐくむ機会を創出 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>夢ふれあい交流事業 (大学生モデルを知る)</th> <th>夢かたりあい交流事業 (目標を具体的に描く)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>内容</td> <td>日常生活から離れた環境で大学生と自然体験や対話を行うプログラムを実施し、将来の進路選択の視野を広げる機会とする。</td> <td>県内大学生を施設に派遣し、大学生生活や就職活動、勉強の意義などを語り合い、具体的な進路選択を考える機会とする。</td> </tr> <tr> <td>場所</td> <td>ハチ高原(養父市)</td> <td>児童養護施設、大学のキャンパス等</td> </tr> <tr> <td>日程</td> <td>10月7日(土)~9日(祝) 2泊3日</td> <td>10月~3月</td> </tr> <tr> <td>入所児童</td> <td>20名程度(主に小5~中1)</td> <td>主に中2~高2</td> </tr> <tr> <td>大学生</td> <td>10名程度(民間事業者と施設が選定)</td> <td>施設の先輩や交流のある大学生等</td> </tr> <tr> <td>実施方法</td> <td>民間事業者へ委託</td> <td>児童養護施設に補助</td> </tr> <tr> <td>実施内容</td> <td>事前オリエンテーション、キャンプ等</td> <td>1か所50千円を上限に補助(33か所)</td> </tr> <tr> <td>所要額</td> <td>1,000千円</td> <td>2,000千円</td> </tr> </tbody> </table>	区分	夢ふれあい交流事業 (大学生モデルを知る)	夢かたりあい交流事業 (目標を具体的に描く)	内容	日常生活から離れた環境で大学生と自然体験や対話を行うプログラムを実施し、将来の進路選択の視野を広げる機会とする。	県内大学生を施設に派遣し、大学生生活や就職活動、勉強の意義などを語り合い、具体的な進路選択を考える機会とする。	場所	ハチ高原(養父市)	児童養護施設、大学のキャンパス等	日程	10月7日(土)~9日(祝) 2泊3日	10月~3月	入所児童	20名程度(主に小5~中1)	主に中2~高2	大学生	10名程度(民間事業者と施設が選定)	施設の先輩や交流のある大学生等	実施方法	民間事業者へ委託	児童養護施設に補助	実施内容	事前オリエンテーション、キャンプ等	1か所50千円を上限に補助(33か所)	所要額	1,000千円	2,000千円	3,000	
区分	夢ふれあい交流事業 (大学生モデルを知る)	夢かたりあい交流事業 (目標を具体的に描く)																												
内容	日常生活から離れた環境で大学生と自然体験や対話を行うプログラムを実施し、将来の進路選択の視野を広げる機会とする。	県内大学生を施設に派遣し、大学生生活や就職活動、勉強の意義などを語り合い、具体的な進路選択を考える機会とする。																												
場所	ハチ高原(養父市)	児童養護施設、大学のキャンパス等																												
日程	10月7日(土)~9日(祝) 2泊3日	10月~3月																												
入所児童	20名程度(主に小5~中1)	主に中2~高2																												
大学生	10名程度(民間事業者と施設が選定)	施設の先輩や交流のある大学生等																												
実施方法	民間事業者へ委託	児童養護施設に補助																												
実施内容	事前オリエンテーション、キャンプ等	1か所50千円を上限に補助(33か所)																												
所要額	1,000千円	2,000千円																												

## 条例に基づく令和 4 年度債権放棄について

### 1 債権放棄額及び件数

県が保有する債権の放棄に関する条例に基づき、消滅時効が完成し、かつ債務者が債務を履行する見込みがないなどの県保有の債権について、令和 5 年 3 月に債権放棄を行い、債権を消滅させたものについて、9 月県議会において報告する。

#### 令和 4 年度債権放棄額の状況【福祉部関係】

債 権 名	件 数	金 額	根拠規定
母子父子寡婦福祉資金貸付金	2 件	1,106,500 円	消滅時効が完成し、かつ、債務者が債務を履行する見込みがないとき（条例第 3 条第 1 項 1 号）
心身障害者扶養共済加入金	3 件	608,680 円	
合 計	5 件	1,715,180 円	

(参考)

県全体の放棄債権 191 件 105,799,814 円

### 2 債権放棄手続き

債権管理標準マニュアルに基づく現地訪問や督促等の必要な回収努力を行っても回収困難で、条例の要件を満たしたものについて債権放棄を実施。